# メールソフト操作マニュアル

サーバー：hpms1.jp 用

# Mailsoft operation manual

# メールソフト操作マニュアル

サーバー：hpms1.jp 用

## 目次

メールのセキュリティ関連の設定はデバイスの環境（インターネット回線、プロバイダー、セキュリティソフト等）の影響を受けるため、マニュアル内の設定手順でもエラーが発生する可能性がございます。マニュアルの内容で設定が上手くいかない場合や、掲載のないメールソフトをご利用の場合は、お手数ですがツールサポートまで直接お問い合わせ下さい。
メールソフト・メールサービスの不具合やパソコン等端末の故障につきましては、メーカーへのお問い合わせをお願いします。また、インターネット回線やプロバイダーの不具合につきましても弊社ではサポートしかねますので、ご契約の企業にお問い合わせをお願い致します。

## メールソフト設定


Outlook 2010・2013 新規追加 …… 2
Outlook 2010・2013 設定確認・修正 …… 6
Outlook for Office 365 / Outlook 2016・2019 新規追加 …… 10
Outlook for Office 365/ Outlook 2016・2019 設定確認・修正 …… 15
Windows 10 メールアプリ 新規追加 …… 20
Windows 10 メールアプリ 設定確認・修正 …… 23
Thunderbird（サンダーバード）Windows 版 新規追加 …… 26
Thunderbird（サンダーバード）Windows 版 設定確認・修正 …… 29
Window Live メール 新規追加 …… 32
Window Live メール 設定確認・修正 …… 34
Becky! Internet Mail（ベッキー）新規追加 …… 37
Becky! Internet Mail（ベッキー）設定確認・修正 …… 40
Mac メール 新規追加 …… 42
Mac メール 設定確認・修正 …… 44
iPhone iPad メール 新規追加 …… 46
iPhone iPad メール 設定確認・修正 …… 48
Gmail アプリ 新規追加 …… 51


## WEB メール


WEB メール ログイン …… 54


## マニュアルについて・お問い合わせ先

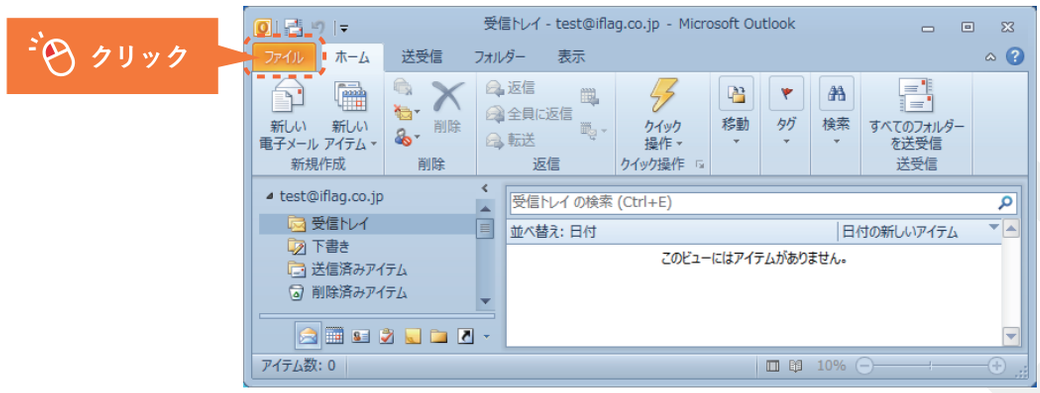

…… 55

# メールソフト設定

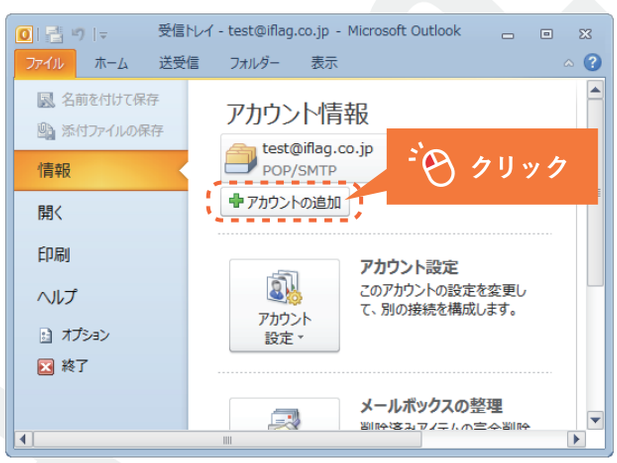
## Outlook 2010・2013 新規追加

本文の画像は Outlook 2010 です。デザイン等は異なりますが Outlook 2013 は同じ操作手順です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

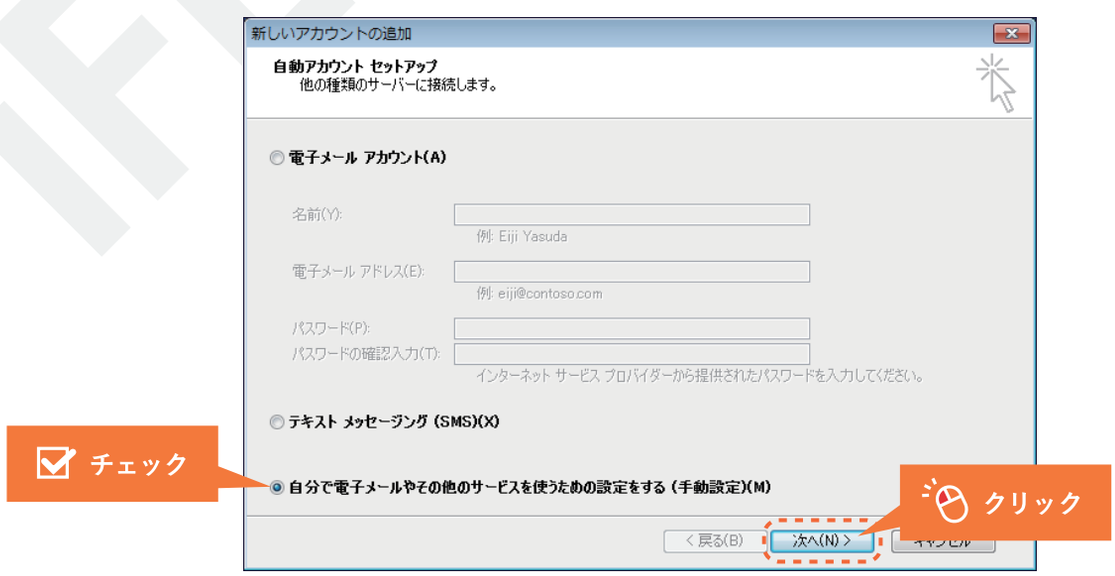
### 手順 1 ｜ Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。



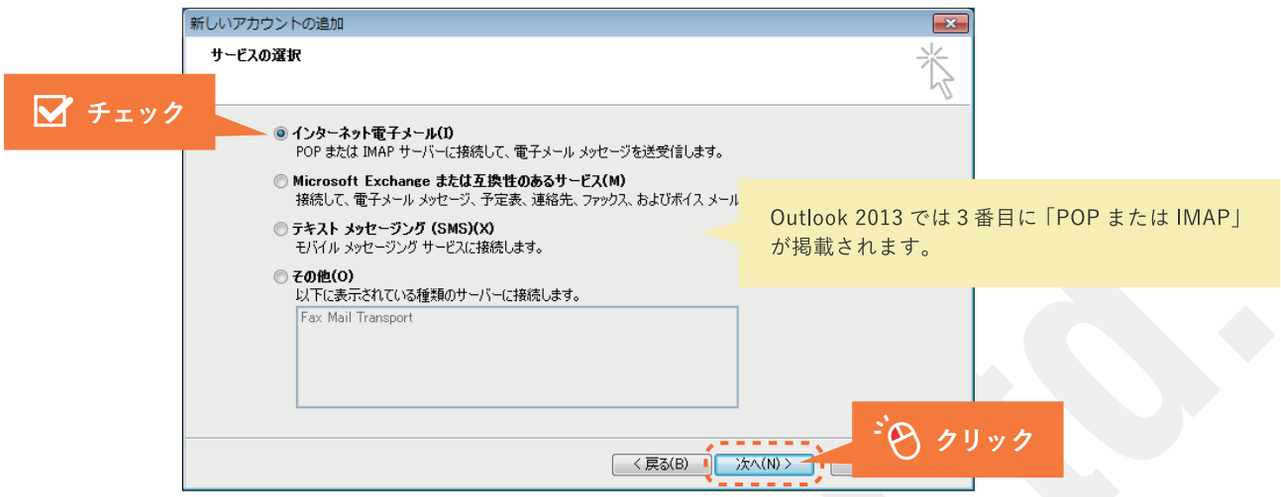

### 手順 2 ｜「＋アカウントの追加」をクリックします。



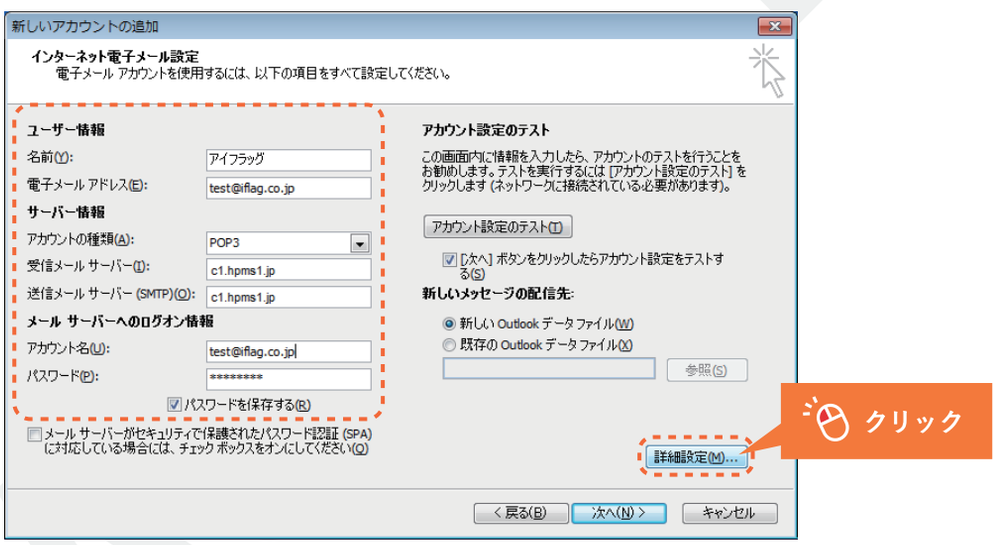

### 手順 3 ｜「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



## 手順４ Outlook 2010 では「インターネット電子メール」に、Outlook 2013 では「POP または IMAP」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

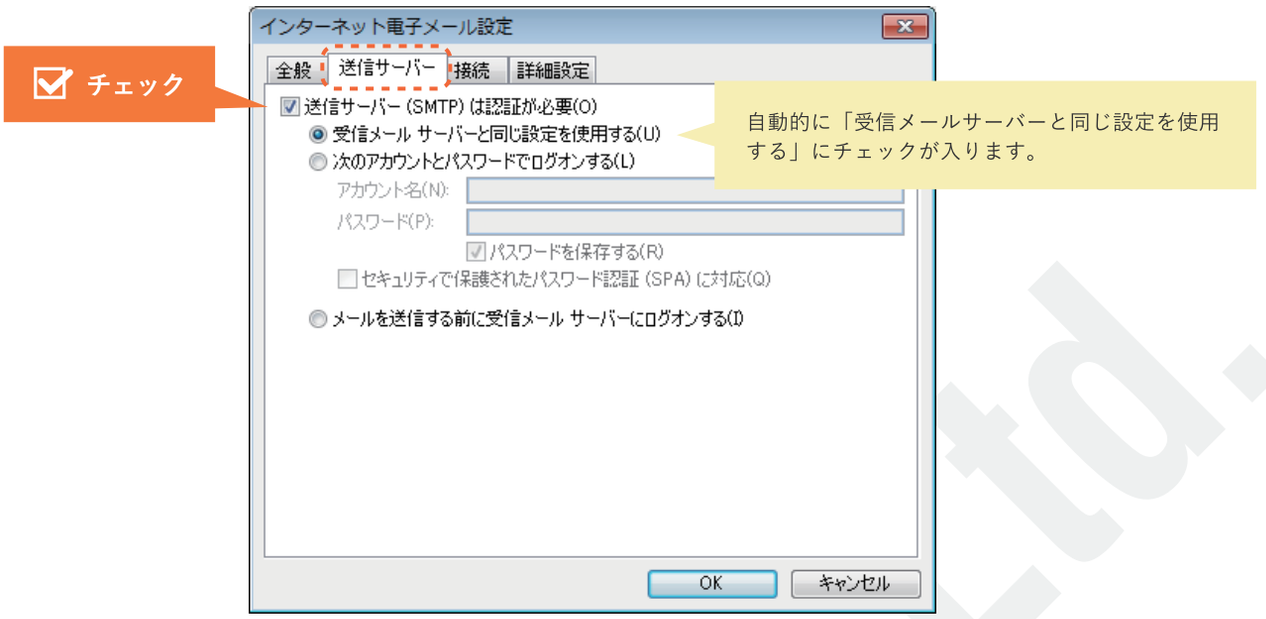



## 手順５ 必要事項を入力していき、「詳細設定」をクリックします。

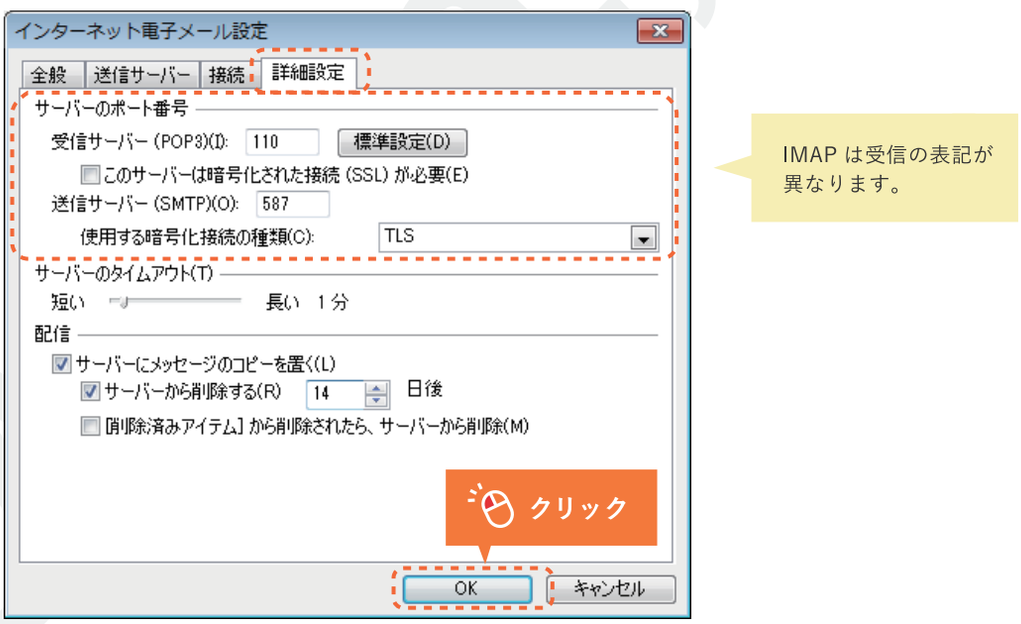



| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| 電子メールアドレス | メールアドレス |
| アカウントの種類 | POP3・IMAP ※どちらか |
| 受信メールサーバー | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| 送信メールサーバー（SMTP） | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| アカウント名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード ※パスワードの保存は任意 |

## 手順６ ｜「送信サーバー」タブをクリックし「送信サーバーは認証が必要」にチェックをします。

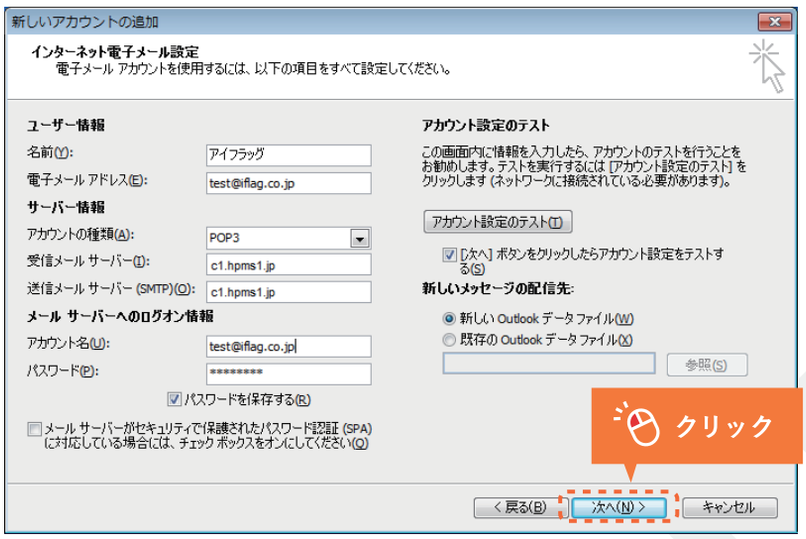



## 手順７ ｜「詳細設定」タブをクリックし、以下の設定をします。設定後に「OK」をクリックします。




| | | セキュリティ選択 | ポート番号 |
|---|---|---|---|
| 受信サーバー | POP | このサーバーでは暗号化された接続（SSL）が必要：なし | 110 |
| | | このサーバーでは暗号化された接続（SSL）が必要：チェック | 995 |
| | IMAP | 使用する暗号化接続の種類：なし・TLS | 143 |
| | | 使用する暗号化接続の種類：SSL | 993 |
| 送信サーバー | SMTP | 使用する暗号化接続の種類：なし・TLS | 587 |
| | | 使用する暗号化接続の種類：SSL | 465 |

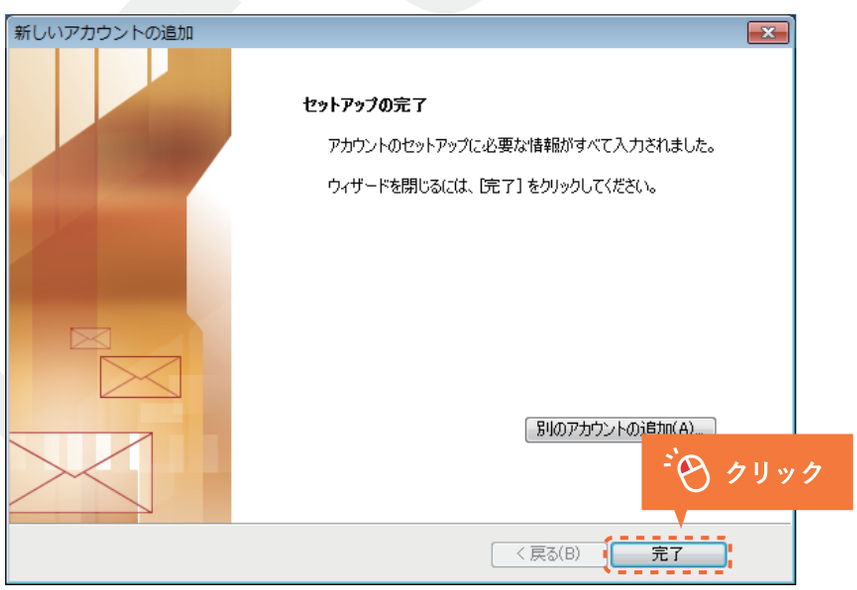
## 手順 8 ｜「次へ」をクリックします。




## 手順 9 ｜「テスト アカウント設定」画面が表示されます。受信・送信の状況が「完了」になりましたら、「閉じる」ボタンを押します。

「失敗」や「進行中」のまま状況が変わらない場合は、設定に誤りがある可能性があります。エラーのメッセージが掲載されている場合はその内容をご確認ください。

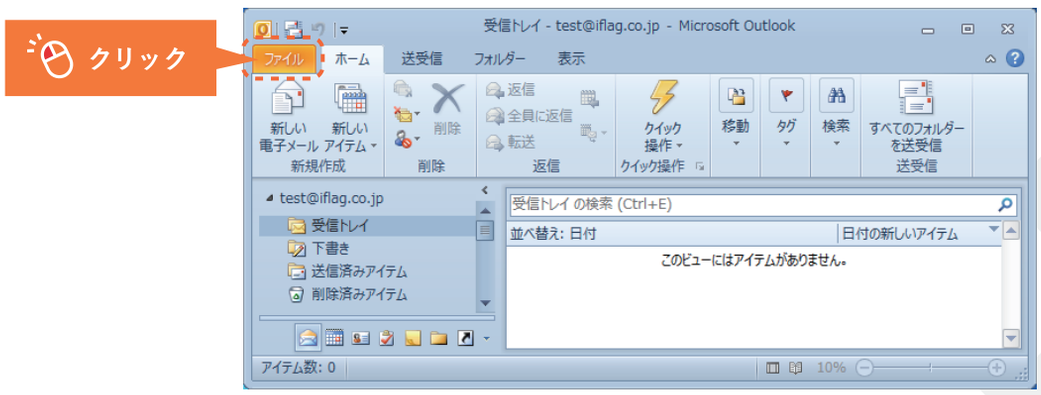
## 手順 10 ｜「完了」をクリックします。



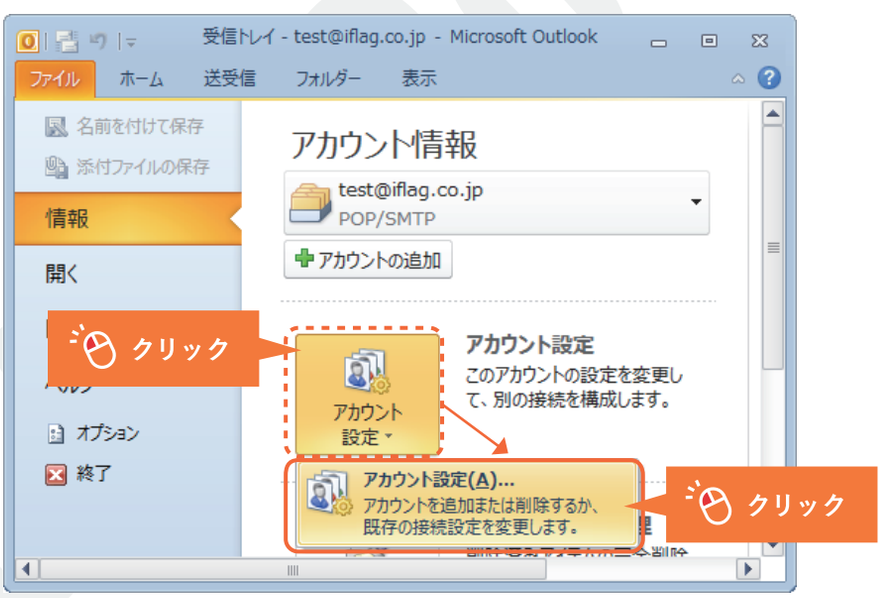
# Outlook 2010・2013 設定確認・修正

本文の画像は Outlook 2010 です。デザイン等は異なりますが Outlook 2013 は同じ操作手順です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 ｜ Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。

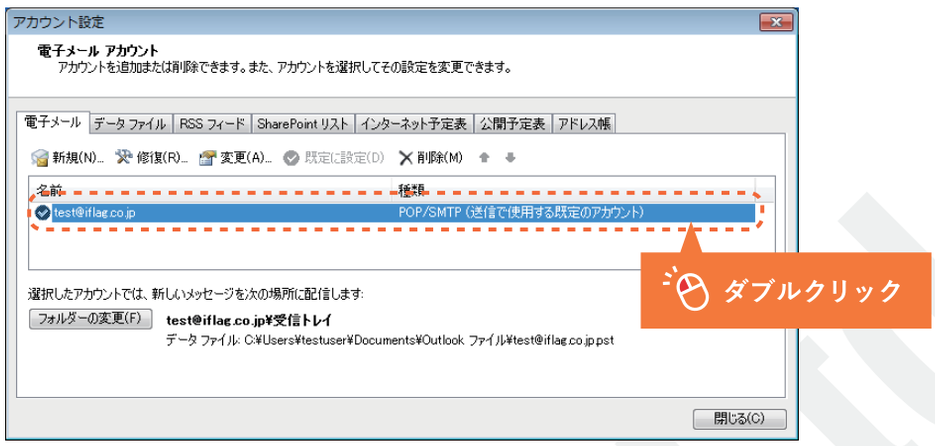



## 手順２ ｜「アカウント設定」>「アカウント設定」をクリックします。

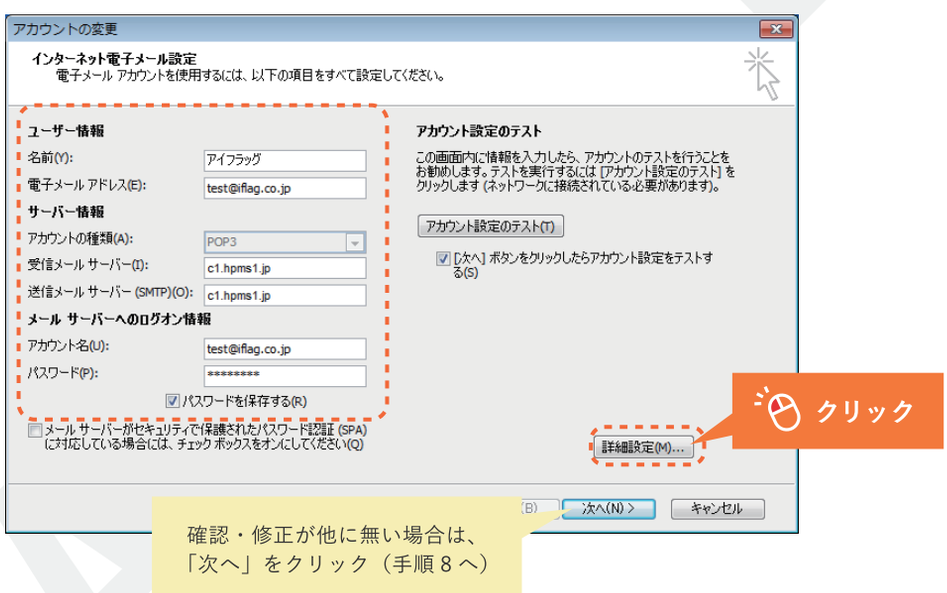


## 手順３ ｜ 確認・修正をするメールアドレスをダブルクリックで開きます。

メールを選択してから「変更」をクリックしても同じ操作になります。



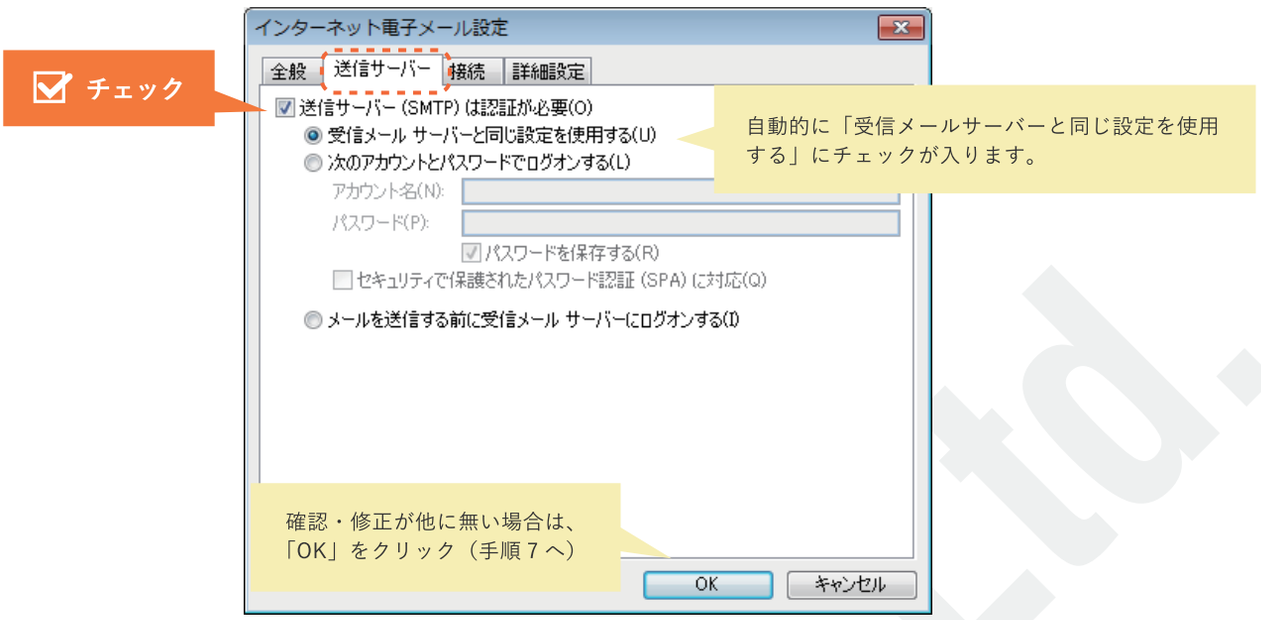

## 手順４ ｜ 設定を確認・修正します。必要に応じて「詳細設定」をクリックします。



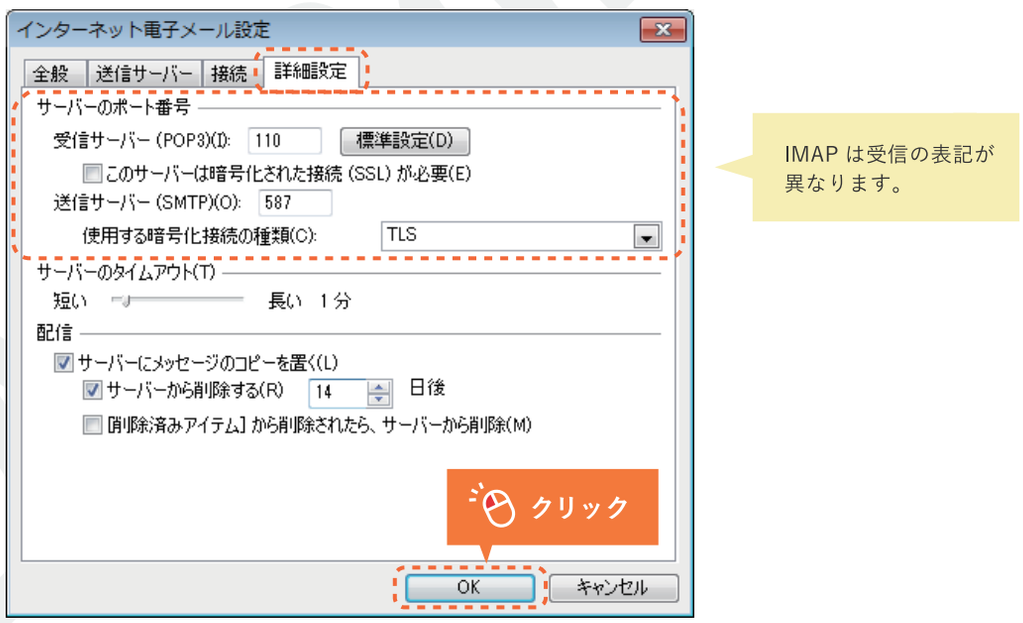

確認・修正が他に無い場合は、
「次へ」をクリック（手順８へ）

| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| 電子メールアドレス | メールアドレス |
| アカウントの種類 | POP3・IMAP　※変更不可 |
| 受信メールサーバー | ●.hpms1.jp　　※●に契約の英数字を入力 |
| 送信メールサーバー（SMTP） | ●.hpms1.jp　　※●に契約の英数字を入力 |
| アカウント名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード ※パスワードの保存は任意 |

## 手順５ ｜「送信サーバー」タブをクリックし、設定を確認・修正します。

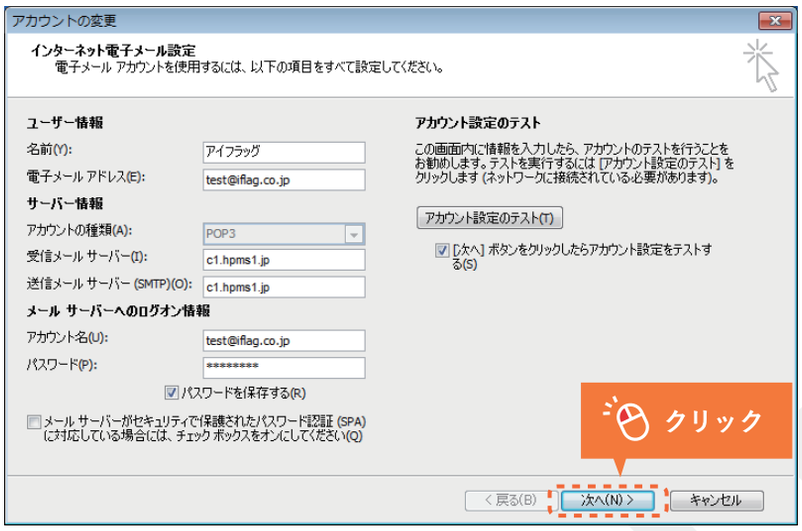



## 手順６ ｜「詳細設定」タブをクリックし、設定を確認・修正します。設定後に「OK」をクリックします。




| | | セキュリティ選択 | ポート番号 |
|---|---|---|---|
| 受信サーバー | POP | このサーバーでは暗号化された接続（SSL）が必要：なし | 110 |
| | | このサーバーでは暗号化された接続（SSL）が必要：チェック | 995 |
| | IMAP | 使用する暗号化接続の種類：なし・TLS | 143 |
| | | 使用する暗号化接続の種類：SSL | 993 |
| 送信サーバー | SMTP | 使用する暗号化接続の種類：なし・TLS | 587 |
| | | 使用する暗号化接続の種類：SSL | 465 |

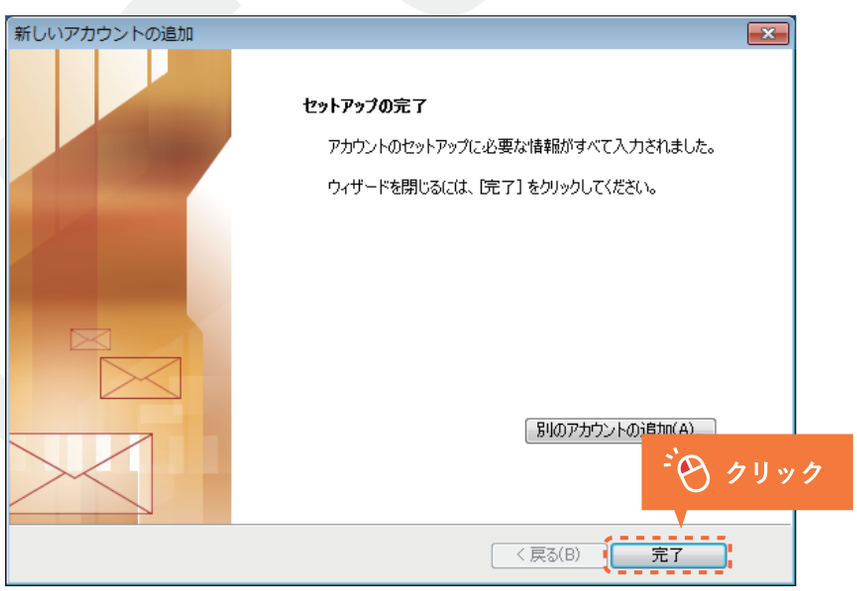
## 手順７ ｜「次へ」をクリックします。




## 手順８ ｜「テスト アカウント設定」画面が表示されます。<br>受信・送信の状況が「完了」になりましたら、「閉じる」ボタンを押します。

「失敗」や「進行中」のまま状況が変わらない場合は、設定に誤りがある可能性があります。エラーのメッセージが掲載されている場合はその内容をご確認ください。

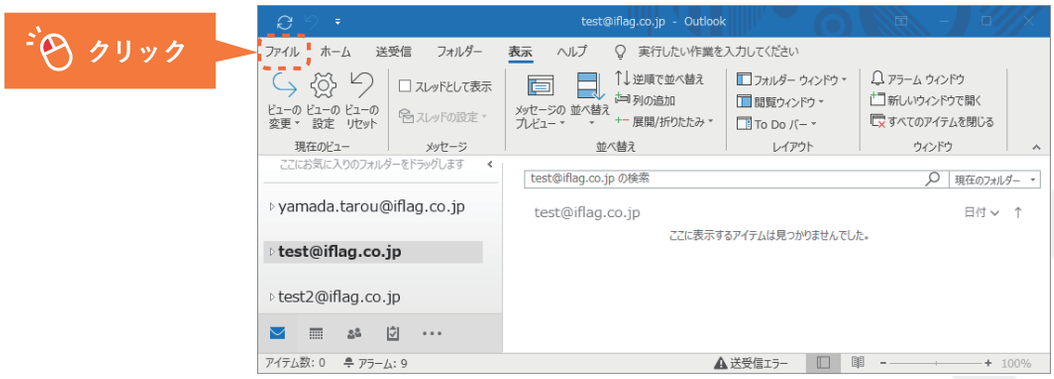
## 手順９ ｜「完了」をクリックします。



# Outlook for Office 365 / Outlook 2016・2019 新規追加

本文の画像は Outlook for Office 365 です。ご利用のバージョンによってはデザインや選択肢が異なることがございますが、操作は同じです。

## 手順 1 ｜ Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。




## 手順 2 ｜「アカウント設定」>「プロファイルの管理」をクリックします。

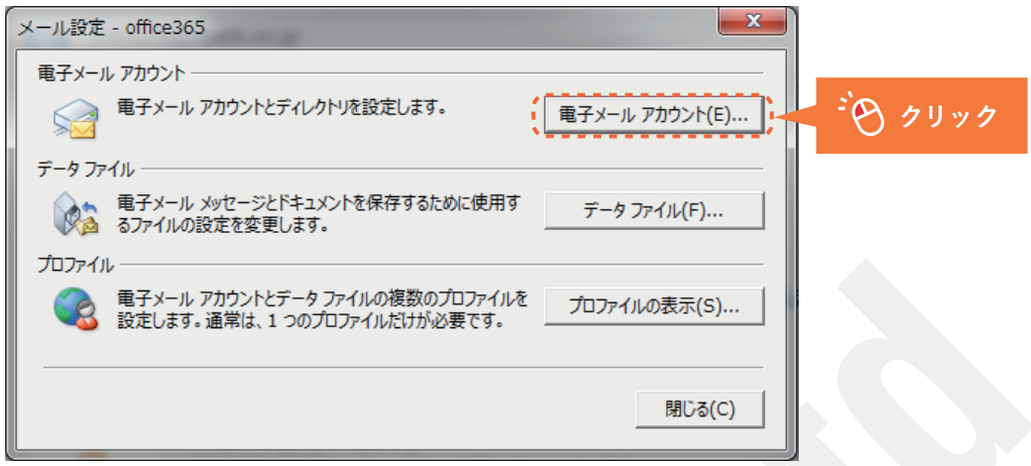



※「＋アカウント追加」からも追加が可能ですが、追加後の修正が必要になります。

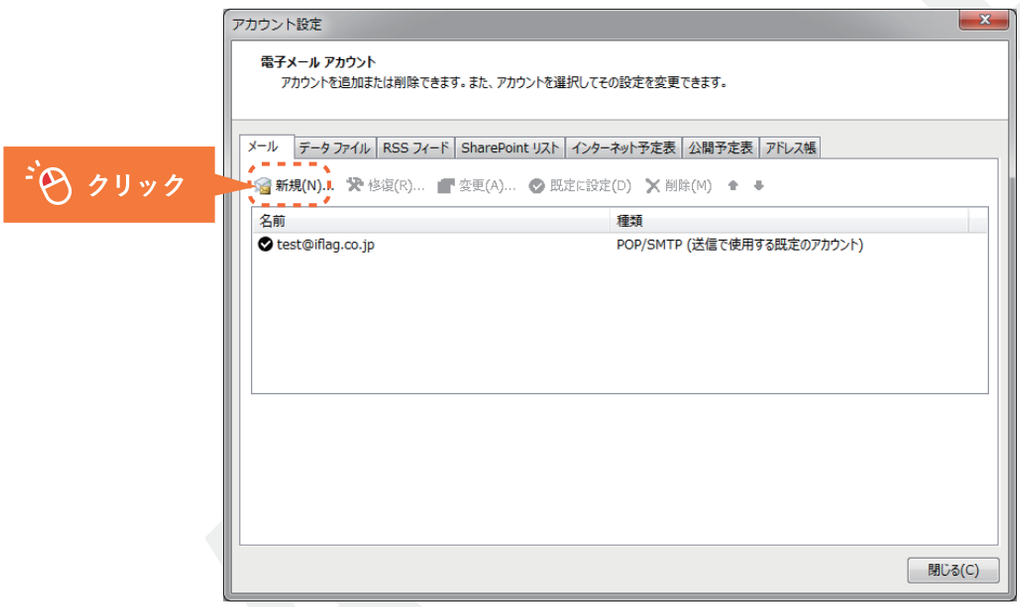
## 手順 3 ｜「ユーザーアカウント制御」が表示された時は「はい」をクリックします。

ご利用のパソコンの設定によっては表示されないこともあります。

## 手順4 「電子メールアカウント」をクリックします。



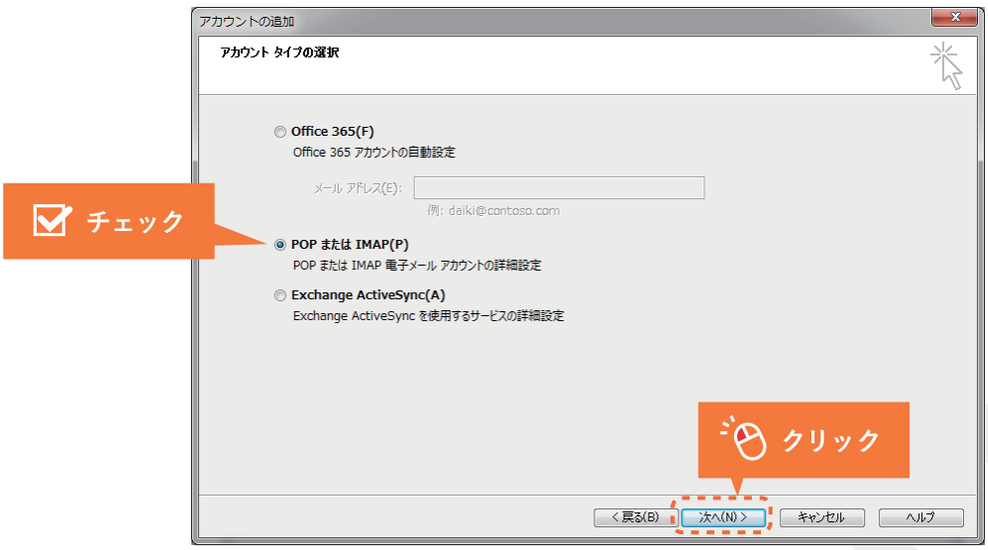

## 手順5 「新規」をクリックします。



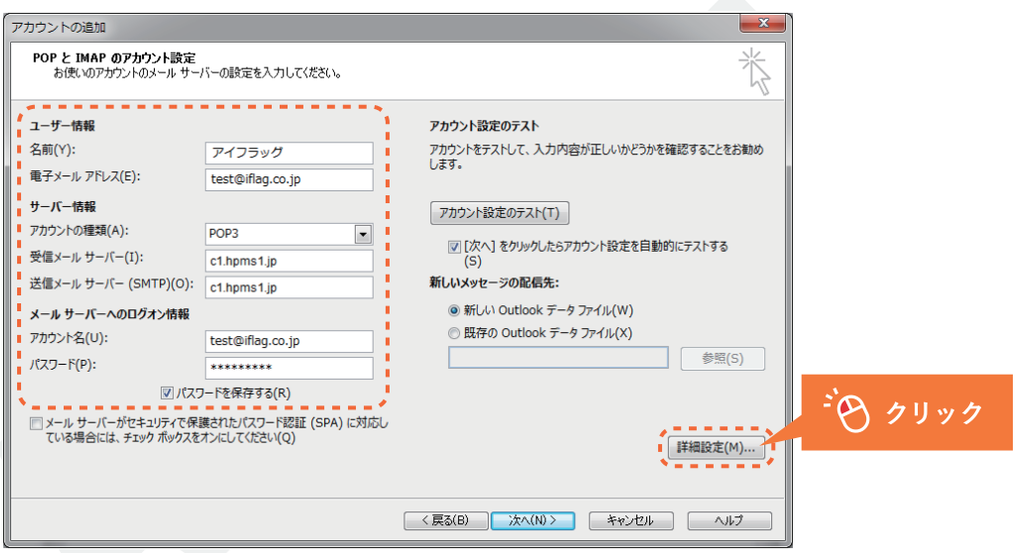

## 手順6 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする（手動設定）」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



## 手順７ ｜「POP または IMAP」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。

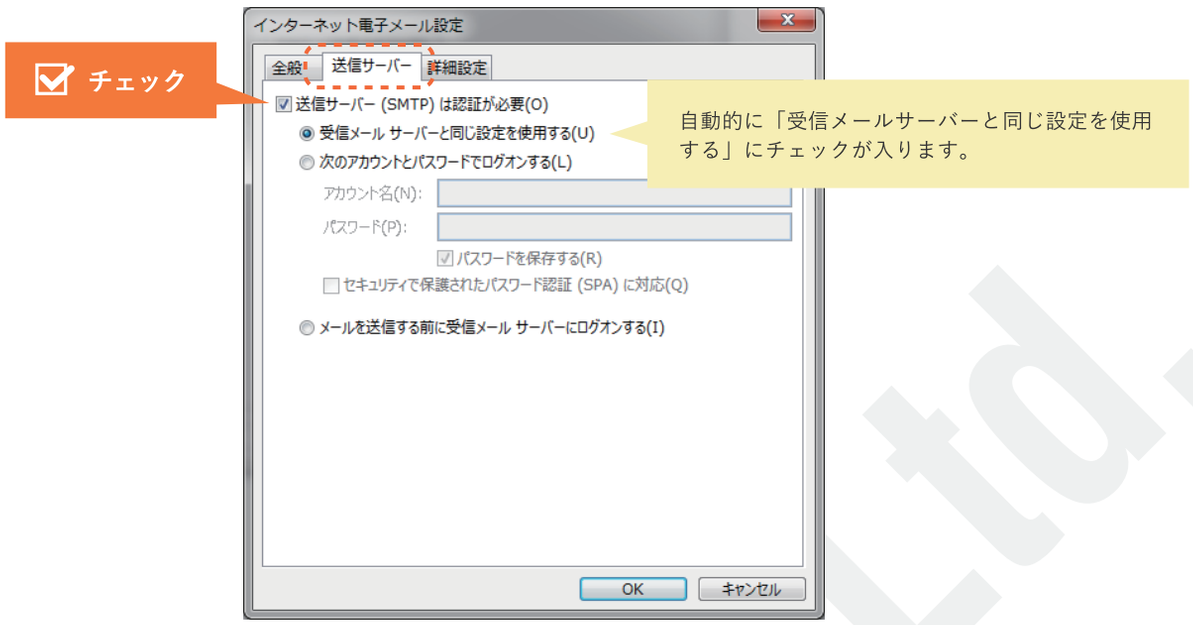



## 手順８ ｜ 必要事項を入力していき、「詳細設定」をクリックします。

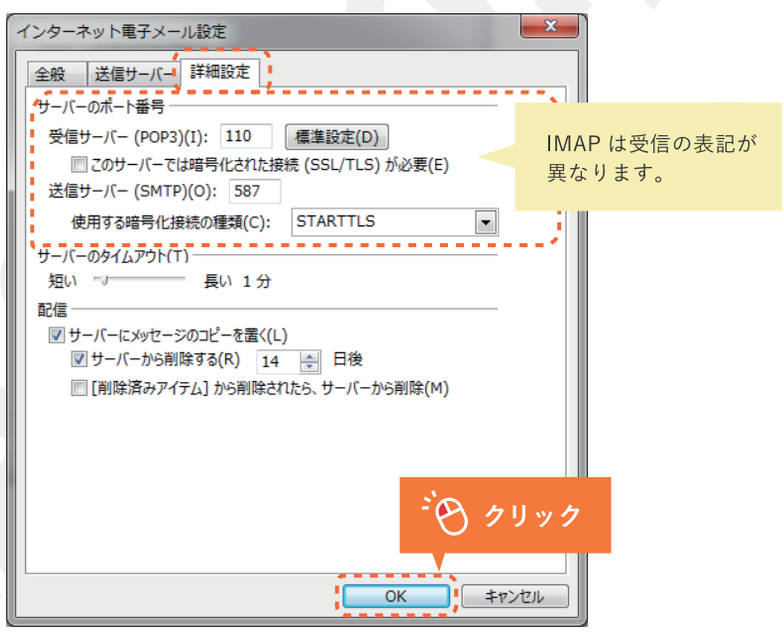



| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| 電子メールアドレス | メールアドレス |
| アカウントの種類 | POP3・IMAP　※どちらか |
| 受信メールサーバー | ●.hpms1.jp　　※●に契約の英数字を入力 |
| 送信メールサーバー（SMTP） | ●.hpms1.jp　　※●に契約の英数字を入力 |
| アカウント名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード ※パスワードの保存は任意 |

## 手順 9 ｜「送信サーバー」タブをクリックし「送信サーバーは認証が必要」にチェックをします。

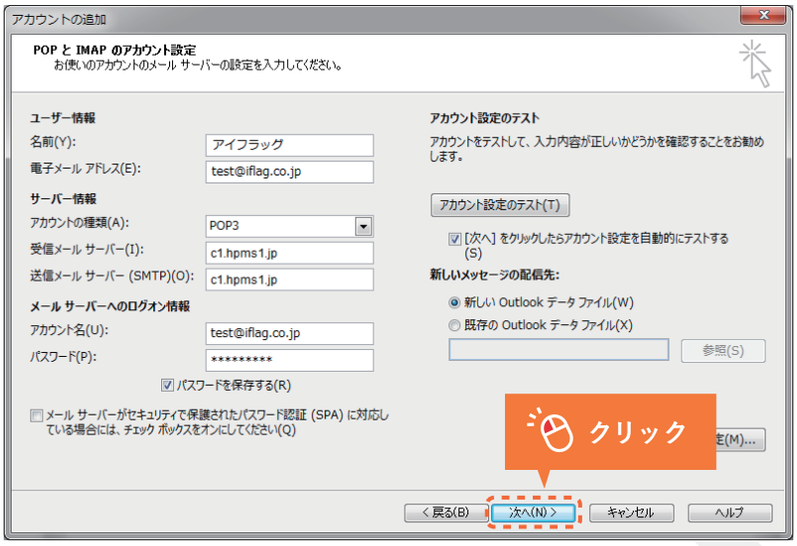



## 手順 10 ｜「詳細設定」タブをクリックし、以下の設定をします。設定後に「OK」をクリックします。




| | | セキュリティ選択 | ポート番号 |
|---|---|---|---|
| 受信サーバー | POP | このサーバーでは暗号化された接続（SSL）が必要：なし | 110 |
| | | このサーバーでは暗号化された接続（SSL）が必要：チェック | 995 |
| | IMAP | 使用する暗号化接続の種類：なし・STARTTLS | 143 |
| | | 使用する暗号化接続の種類：SSL/TLS | 993 |
| 送信サーバー | SMTP | 使用する暗号化接続の種類：なし・STARTTLS | 587 |
| | | 使用する暗号化接続の種類：SSL/TLS | 465 |

## 手順 11 ｜「次へ」をクリックします。




## 手順 12 ｜「テスト アカウント設定」画面が表示されます。受信・送信の状況が「完了」になりましたら、「閉じる」ボタンを押します。

「失敗」や「進行中」のまま状況が変わらない場合は、設定に誤りがある可能性があります。エラーのメッセージが掲載されている場合はその内容をご確認ください。

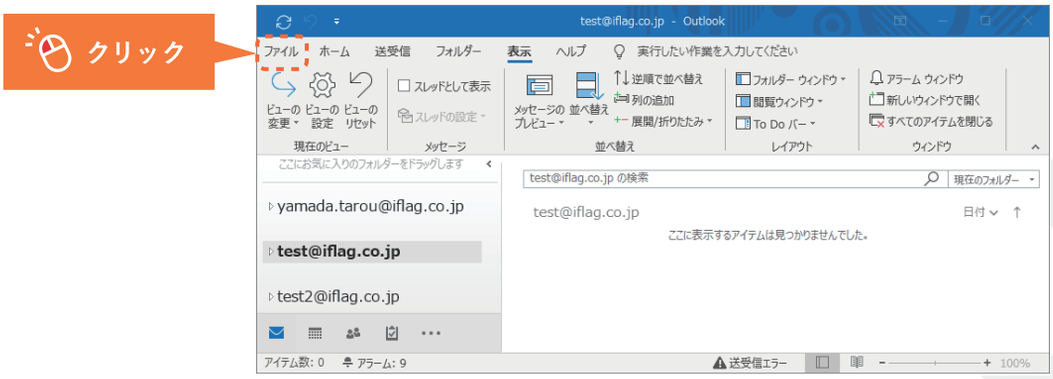
## 手順 13 ｜「完了」をクリックします。



# Outlook for Office 365/ Outlook 2016・2019 設定確認・修正

本文の画像は Outlook for Office 365 です。ご利用のバージョンによってはデザインや選択肢が異なることがございますが、操作は同じです。

## 手順 1 ｜ Outlook を起動し、左上の「ファイル」をクリックします。



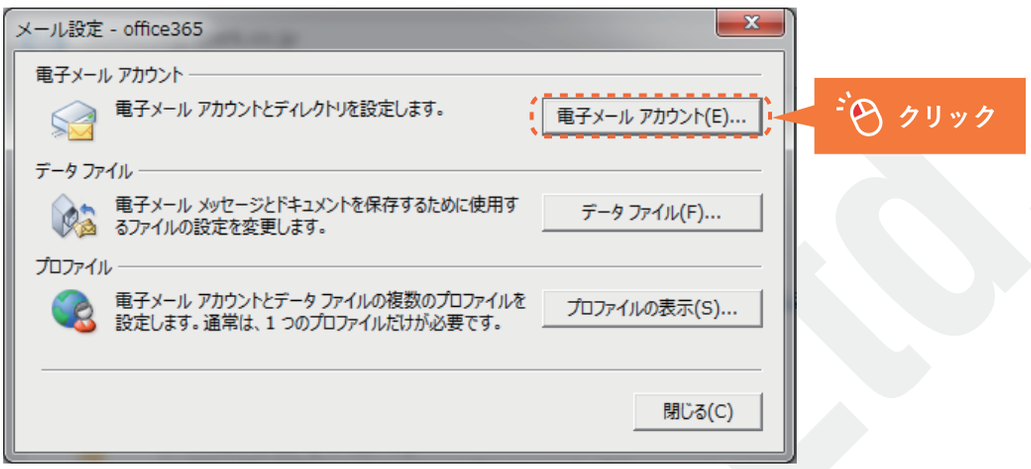

## 手順２ ｜「アカウント設定」>「プロファイルの管理」をクリックします。



## 手順３ ｜「ユーザーアカウント制御」が表示された時は「はい」をクリックします。

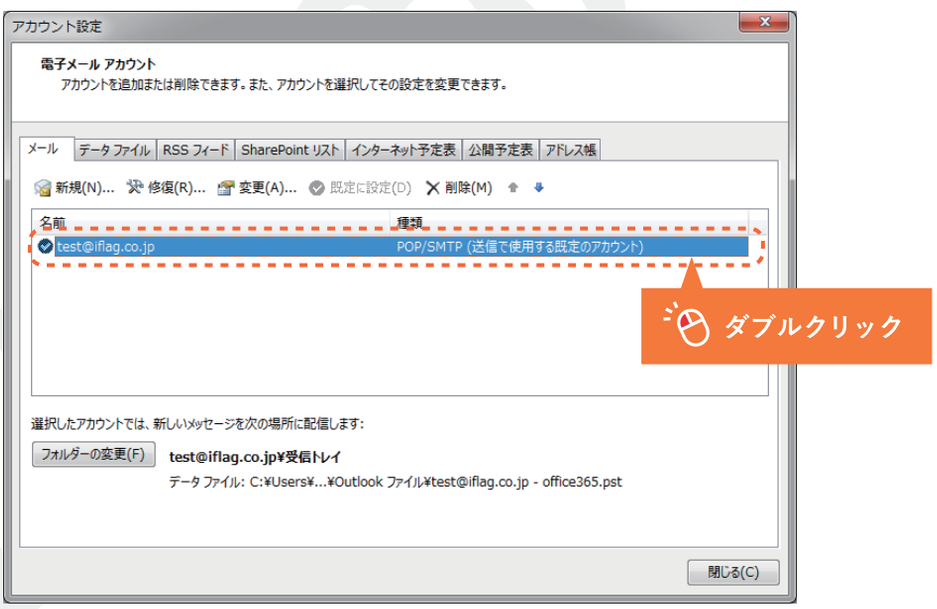
ご利用のパソコンの設定によっては表示されないこともあります。

## 手順４ ｜「メール設定」画面で「電子メールアカウント」をクリックします。

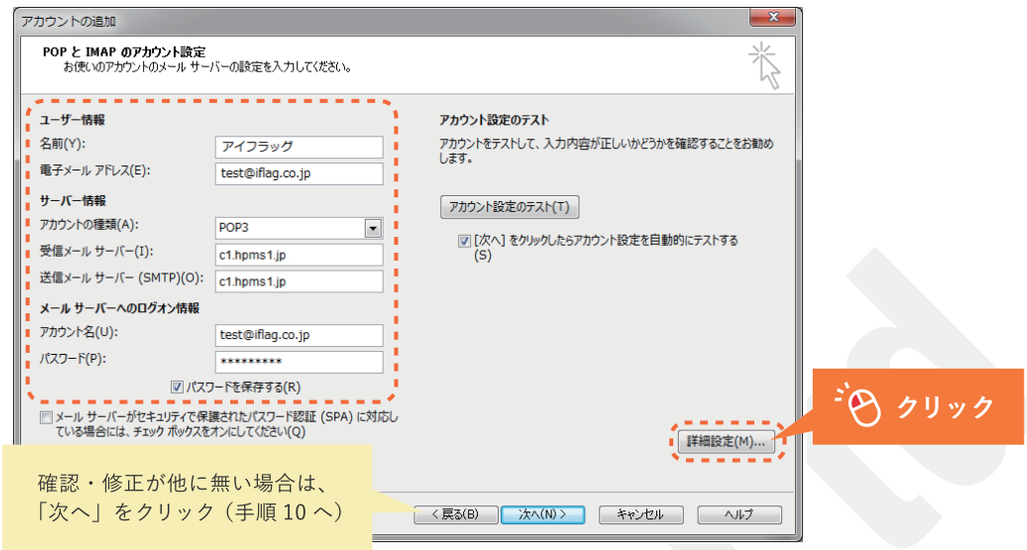



## 手順５ ｜ 確認・修正をするメールアドレスをダブルクリックで開きます。

メールを選択してから「変更」をクリックしても同じ操作になります。

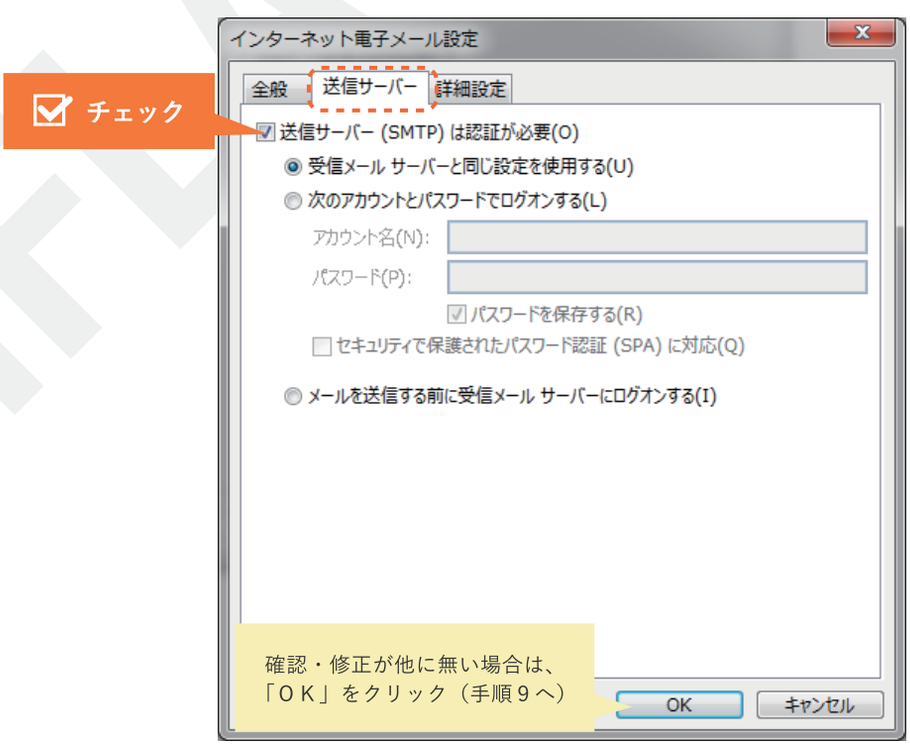


## 手順６ ｜ 設定を確認・修正します。必要に応じて「詳細設定」をクリックします。

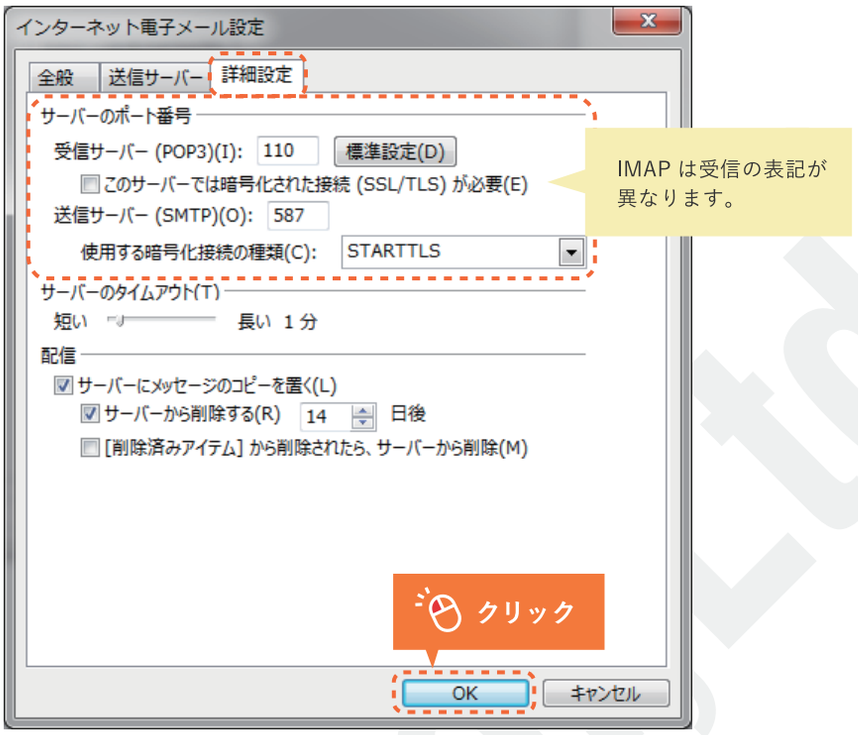



| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| 電子メールアドレス | メールアドレス |
| アカウントの種類 | POP3・IMAP ※変更不可 |
| 受信メールサーバー | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| 送信メールサーバー（SMTP） | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| アカウント名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード ※パスワードの保存は任意 |

## 手順７ ｜「送信サーバー」タブをクリックし、設定を確認・修正します。

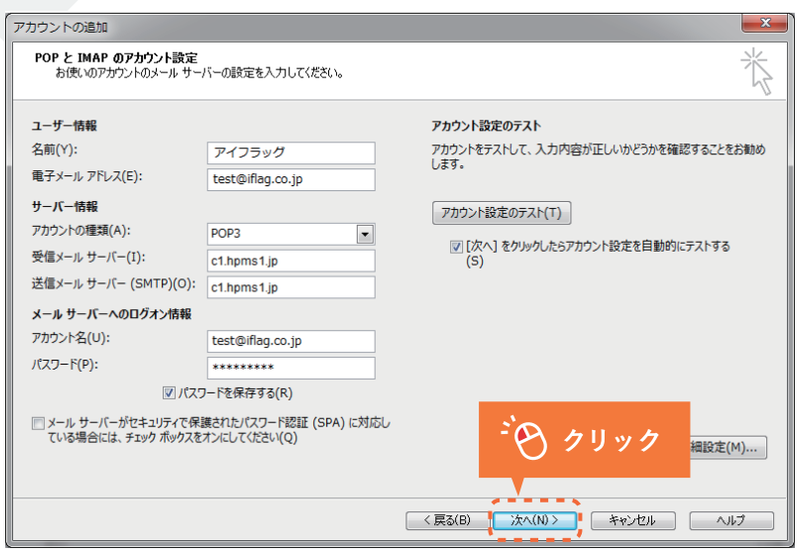


## 手順８ 「詳細設定」タブをクリックし、設定を確認・修正します。操作後「OK」をクリックします。




| | | セキュリティ選択 | ポート番号 |
|---|---|---|---|
| 受信サーバー | POP | このサーバーでは暗号化された接続（SSL）が必要：なし | 110 |
| | | このサーバーでは暗号化された接続（SSL）が必要：チェック | 995 |
| | IMAP | 使用する暗号化接続の種類：なし・STARTTLS | 143 |
| | | 使用する暗号化接続の種類：SSL/TLS | 993 |
| 送信サーバー | SMTP | 使用する暗号化接続の種類：なし・STARTTLS | 587 |
| | | 使用する暗号化接続の種類：SSL/TLS | 465 |

## 手順９ 「次へ」をクリックします。



## 手順 10 「テスト アカウント設定」画面が表示されます。受信・送信の状況が「完了」になりましたら、「閉じる」ボタンを押します。

「失敗」や「進行中」のまま状況が変わらない場合は、設定に誤りがある可能性があります。エラーのメッセージが掲載されている場合はその内容をご確認ください。

## 手順 11 「完了」をクリックします。




iFLAG Co.,Ltd.

# Windows 10 メールアプリ 新規追加

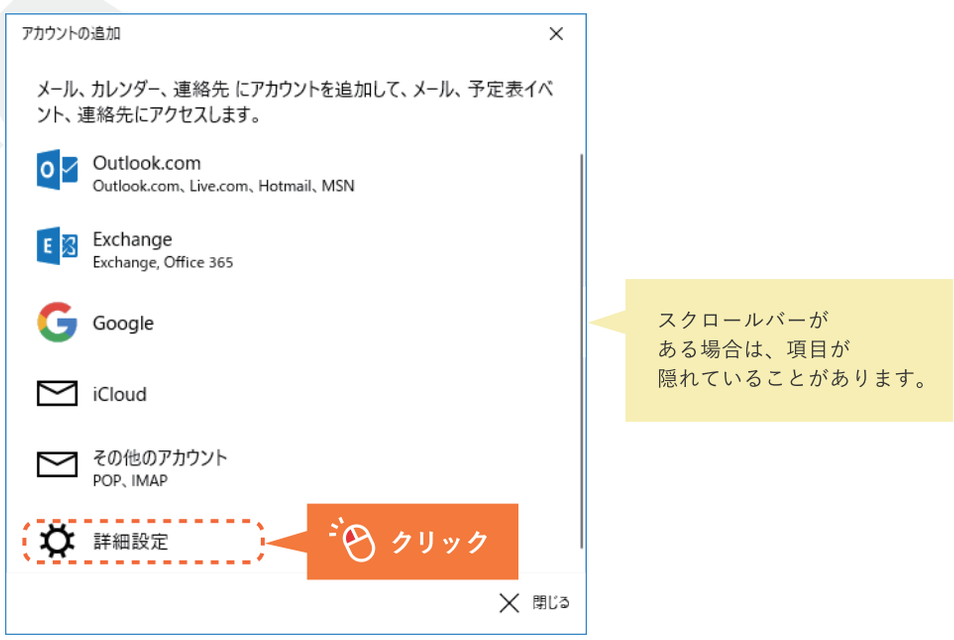
## 手順 1 ｜ メールアプリを起動し、歯車マーク ＞「アカウントの管理」をクリックします。




## 手順２ ｜「＋ アカウントの追加」をクリックします。




## 手順３ ｜「詳細設定」をクリックします。



## 手順４ ｜「インターネットメール」をクリックします。




## 手順５ ｜ 必要事項を入力していき、「サインイン」をクリックします。




設定内容は次ページ

## メールソフト設定

| | |
|---|---|
| メールアドレス | メールアドレス |
| ユーザー名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |
| アカウント名 | メールアプリ内で表示する名前 |
| この名前を使用してメッセージを送信 | 送信相手側に通知する名前 |
| 受信メールサーバー | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| アカウントの種類 | POP3・IMAP4 ※どちらか |
| メールの送信（SMTP）サーバー | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| **「送信サーバーには、認証が必要です」「送信メールに同じユーザー名とパスワードを使用する」⇒ 両方チェック**<br>**「受信メールには SSL が必要」「送信メールには SSL が必要」**⇒ 任意 | |

### 手順６ ｜「完了」をクリックします。



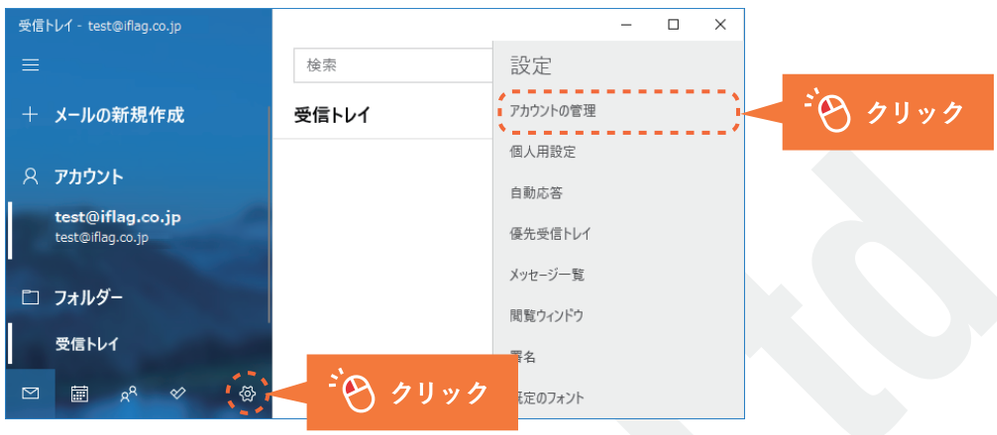

### 手順７ ｜ 追加されたメールアカウントが表示されているか確認します。



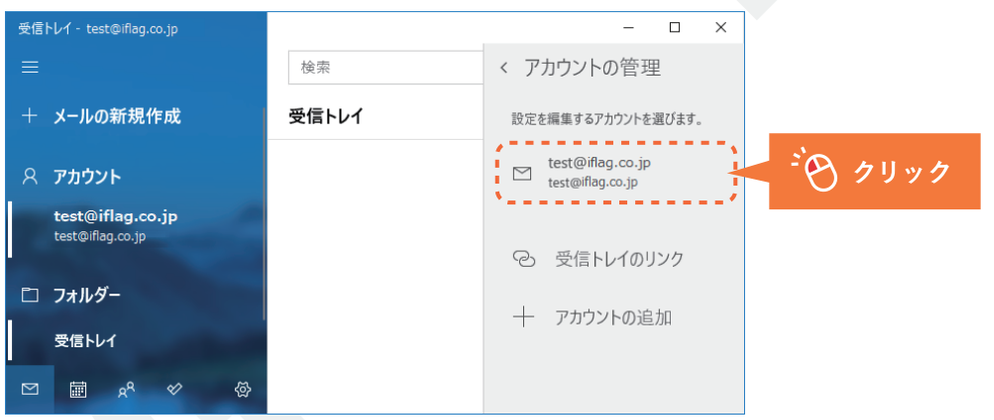

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

# Windows 10 メールアプリ 設定確認・修正

## 手順 1 ｜ メールアプリを起動し、歯車マーク ＞「アカウントの管理」をクリックします。




## 手順 2 ｜ 設定を変更するアカウントをクリックします。




## 手順 3 ｜ 設定の確認・修正をして「保存」をクリックします。 その他項目の確認・修正は「メールボックスの同期設定を変更」をクリックします。

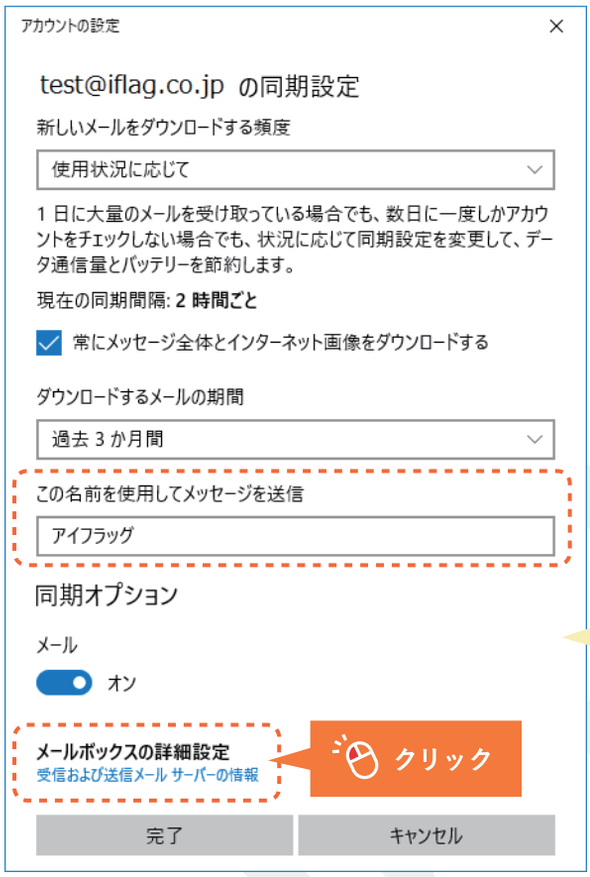



| | |
|---|---|
| ユーザー名 | メールアドレス ※1 |
| パスワード | メールのパスワード ※2 |
| アカウント名 | メールアプリ内で表示する名前 |

※1 ユーザー名は修正ができません。一度アカウントを削除してから新規追加する操作が必要です。

※2 過去に登録したパスワードは文字数が分からないようになっています。

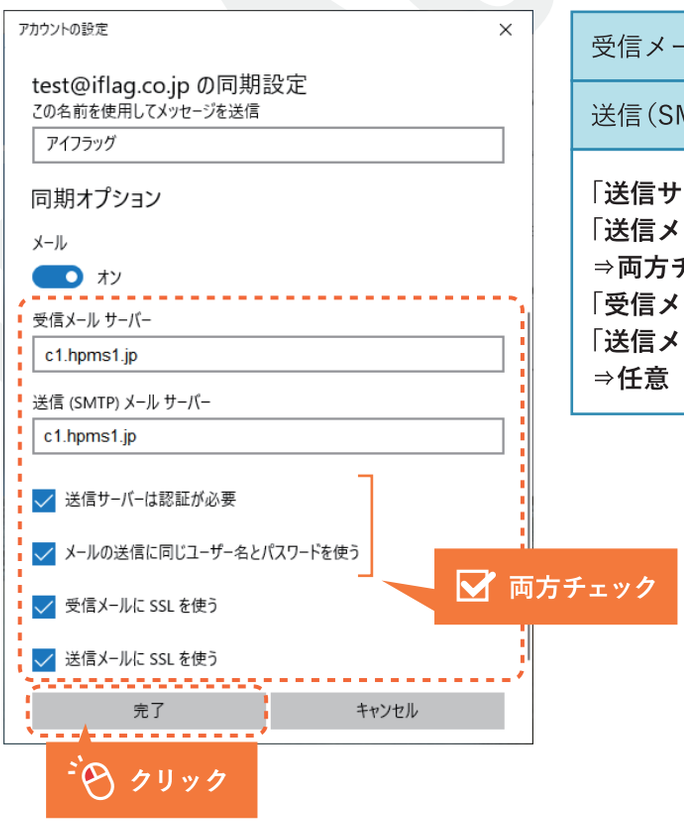
## 手順４ 設定の確認・修正をして「完了」をクリックします。
## その他項目の確認・修正は「メールボックスの詳細設定」をクリックします。




スクロールバーが
ある場合は、項目が
隠れていることがあります。

| | |
|---|---|
| この名前を使用してメッセージを送信 | 送信相手側に通知する名前 |

## 手順５ 設定を確認・修正します。操作後に「完了」をクリックします。




| | |
|---|---|
| 受信メールサーバー | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 |
| 送信（SMTP）サーバー | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 |

**「送信サーバーには、認証が必要です」**
**「送信メールに同じユーザー名とパスワードを使用する」**
**⇒両方チェック**
**「受信メールには SSL が必要」**
**「送信メールには SSL が必要」**
**⇒任意**

## 手順６ ｜「保存」をクリックします。




設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

## 手順７ ｜メールアカウントの設定を変更するとパスワードの更新を求められます。「!」マークをクリックして、確認画面でパスワードを入力後に「保存」をクリックします。

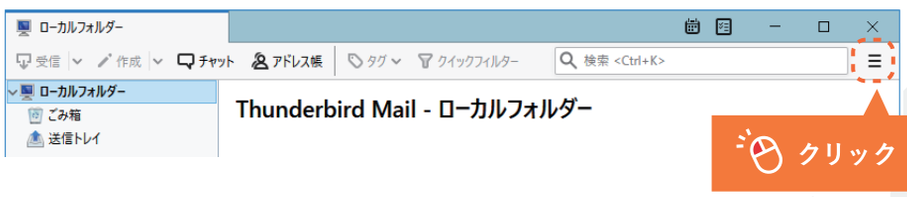
手順３でパスワードを変更（更新）している場合はこの作業は発生しません。



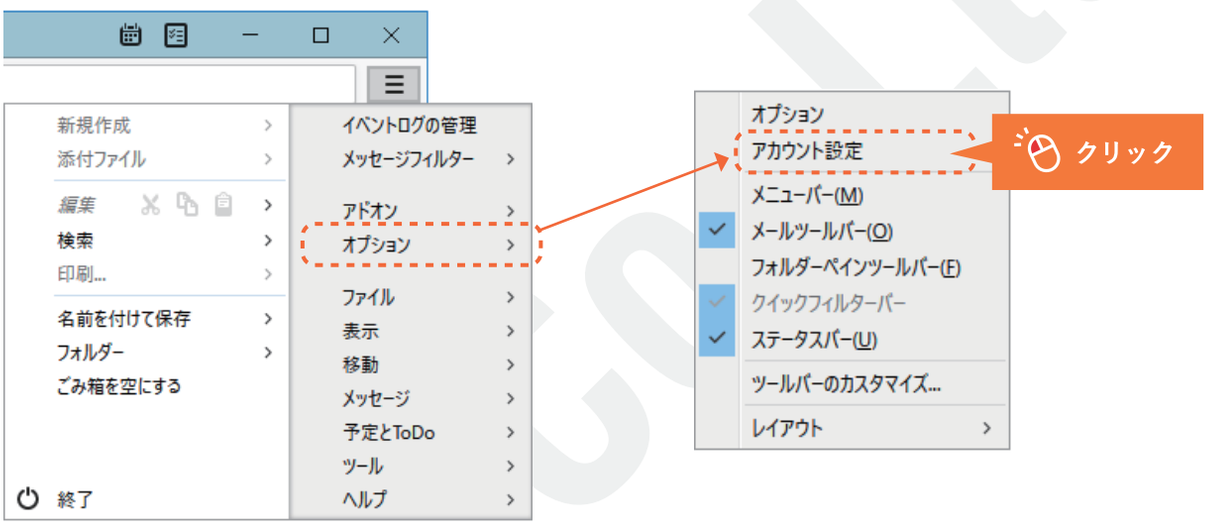
# Thunderbird（サンダーバード）Windows 版 新規追加

本文の画像は ver 60. です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

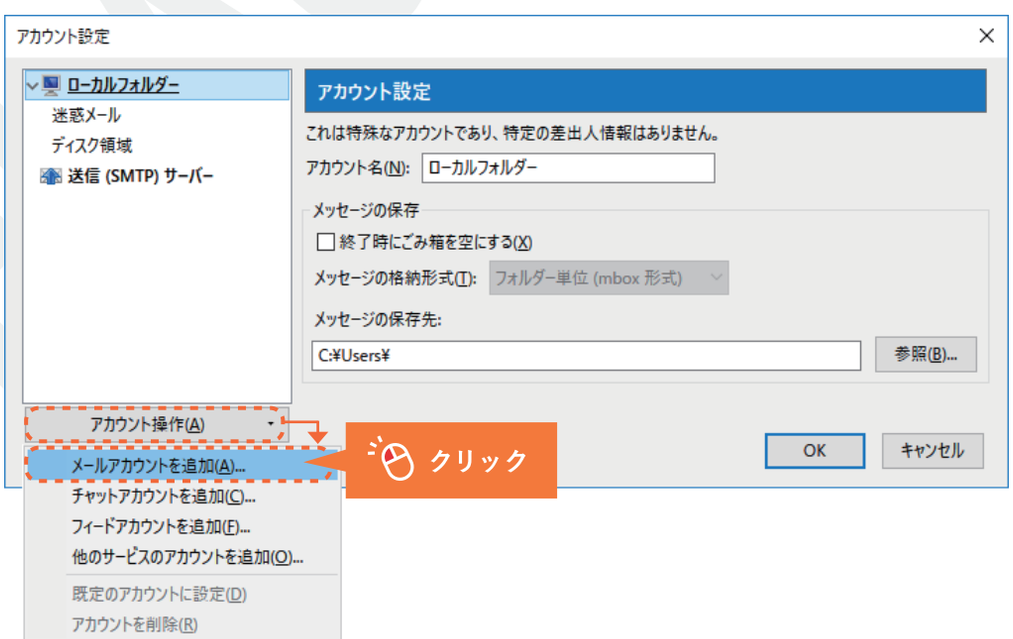
## 手順 1 ｜ Thunderbird を起動し、右上のボタンをクリックします。




## 手順 2 ｜ メニューから「オプション」>「アカウント設定」をクリックします。




## 手順 3 ｜「アカウント操作」>「メールアカウントを追加」をクリックします。



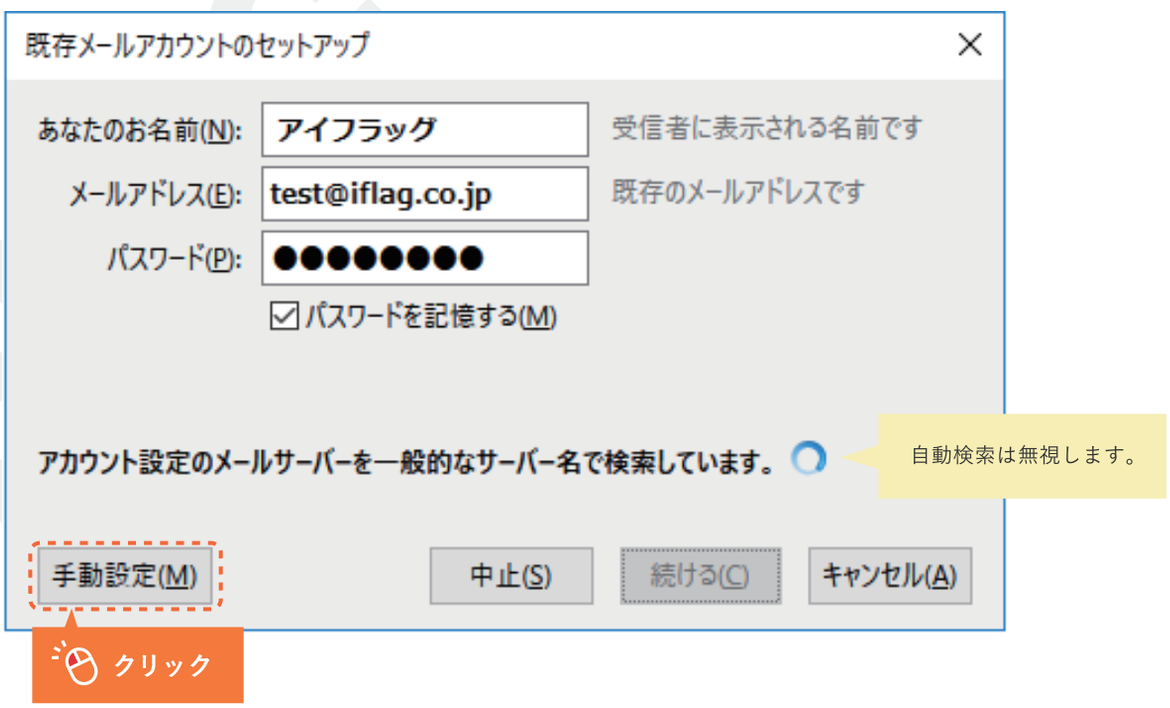
## 手順４ ｜ 必要事項を入力していき、「続ける」をクリックします。




| | |
|---|---|
| あなたのお名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| メールアドレス | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード ※パスワードの記憶は任意 |

## 手順５ ｜「手動設定」をクリックします。

サーバーの自動検索により、サーバーのホスト名が自動的に読み込まれてしまい検出エラーになることもあります。
いずれにしても「手動設定」より設定の修正が必要になります。



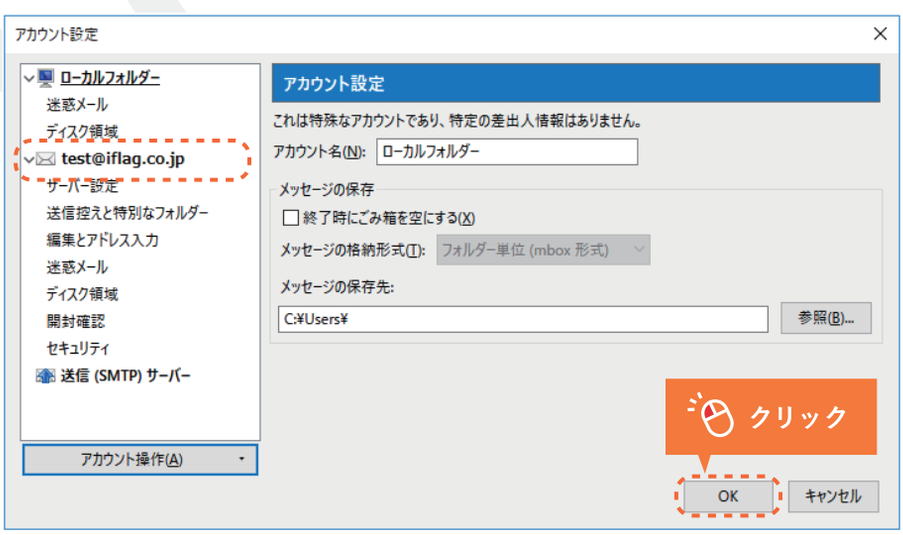
## 手順６ ｜ 必要事項を入力していき「完了」をクリックします。

手順５で自動的にサーバーのホスト名が読み込まれている場合も内容を修正します。




| | | サーバーのホスト名 | ポート番号 | SSL | 認証方式 |
|---|---|---|---|---|---|
| 受信サーバー | POP3 | ●.hpms1.jp<br>※●に契約の英数字を入力 | 110 | 接続の保護なし・STARTTLS | 通常のパスワード認証 |
| | | | 995 | SSL/TLS | |
| | IMAP | | 143 | 接続の保護なし・STARTTLS | |
| | | | 993 | SSL/TLS | |
| 送信サーバー | SMTP | ●.hpms1.jp<br>※●に契約の英数字を入力 | 587 | 接続の保護なし・STARTTLS | 通常のパスワード認証 |
| | | | 465 | SSL/TLS | |
| ユーザー名 | | 受信サーバー：メールアドレス | | 送信サーバー：メールアドレス | |

## 手順７ ｜ 追加されたメールアカウントが表示されているか確認して「OK」をクリックします。

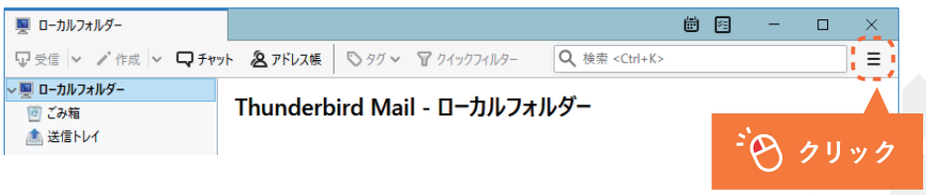



設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

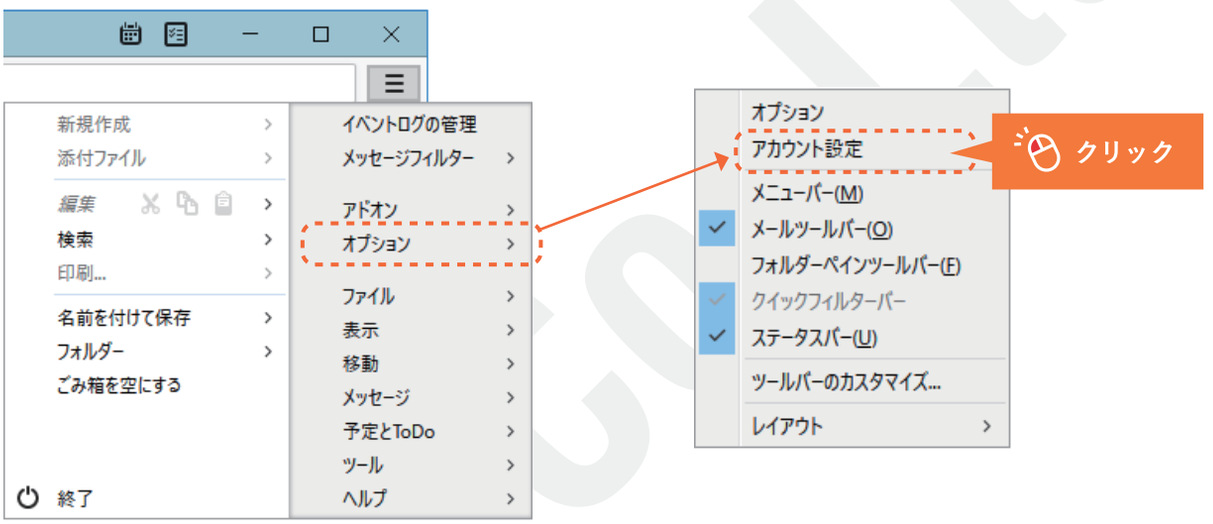
# Thunderbird（サンダーバード）Windows 版 設定確認・修正

本文の画像は ver 60. ～です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

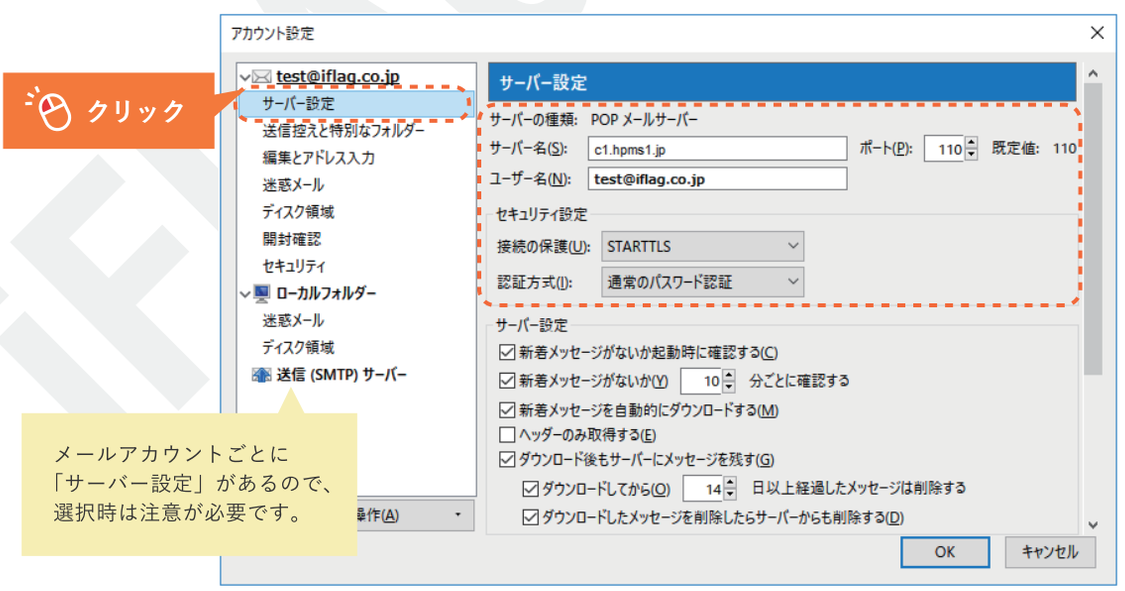
## 手順 1 ｜ Thunderbird を起動し、右上のボタンをクリックします。




## 手順 2 ｜ メニューから「オプション」>「アカウント設定」をクリックします。




## 手順 3 ｜「サーバー設定」をクリックし、受信設定を確認・修正します。



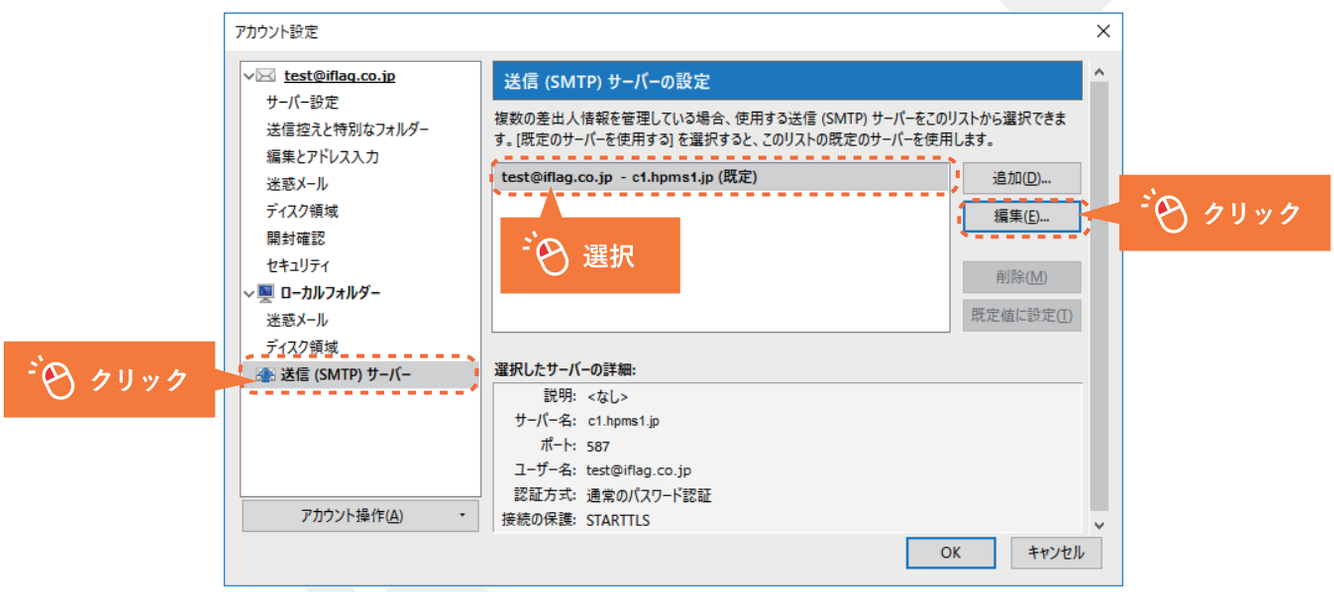

設定内容は次ページ

## メールソフト設定

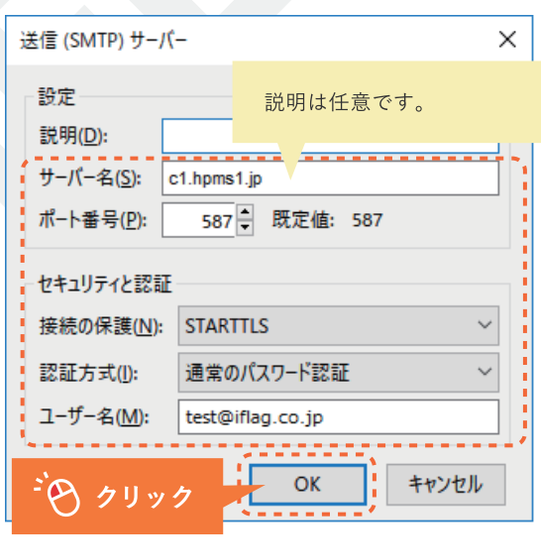
| | |
|---|---|
| サーバー名 | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| ユーザー名 | メールアドレス |

| サーバーの種類 | ポート番号 | 接続の保護 | 認証方式 |
|---|---|---|---|
| POP3 | 110 | 接続の保護なし・STARTTLS | 通常のパスワード認証 |
| | 995 | SSL/TLS | |
| IMAP | 143 | 接続の保護なし・STARTTLS | |
| | 993 | SSL/TLS | |

### 手順4 ｜「送信（SMTP）サーバー」をクリックします。アカウントを選択して「編集」をクリックします。

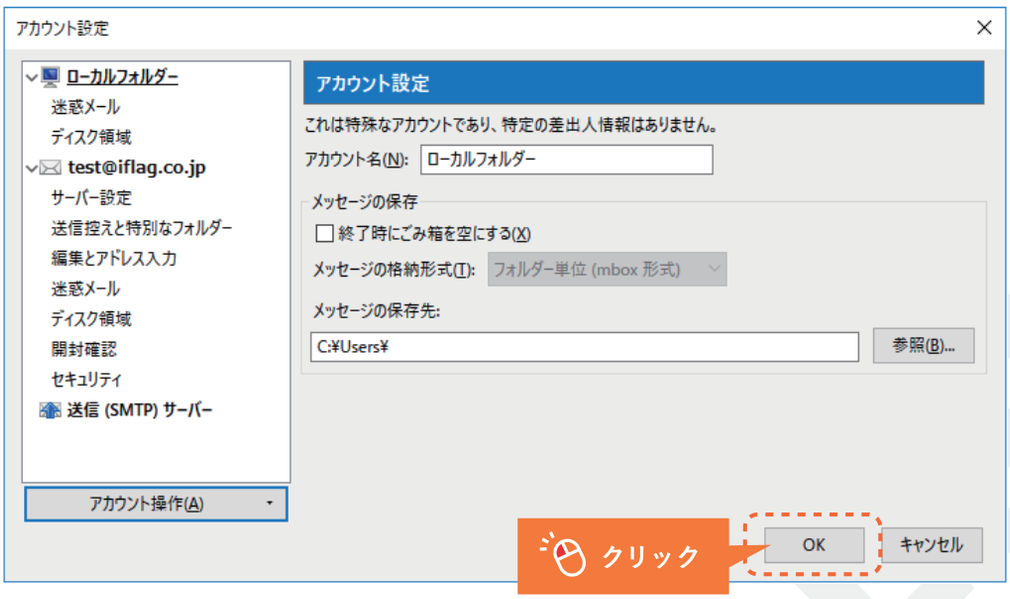



### 手順5 ｜ 送信設定を確認・修正します。操作後「OK」をクリックします。




| | | |
|---|---|---|
| サーバー名 | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 | |
| ポート番号 | 587 | 465 |
| 接続の保護 | 接続の保護なし<br>STARTTLS | SSL/TLS |
| 認証方式 | 通常のパスワード認証 | |
| ユーザー名 | メールアドレス | |

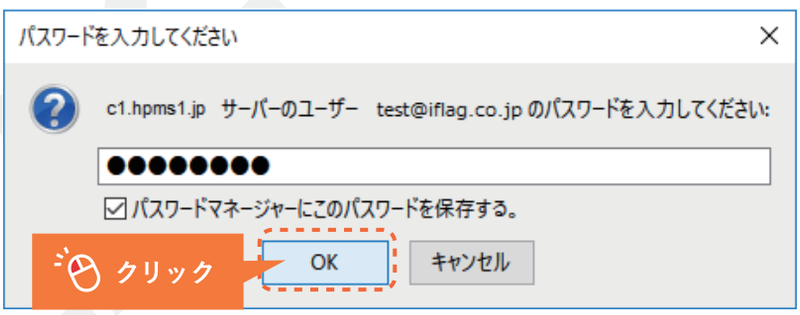
## 手順６ ｜「OK」をクリックします。




設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

## 補足 ｜ パスワードの変更について

メールサーバーの管理画面でパスワードが変更された場合は、Thunderbird（サンダーバード）を起動した時にパスワードの入力画面が表示されますので、最新のパスワードを入力して「OK」をクリックします。メール送信時にも同じようにパスワードの入力を求められますので、最新のパスワードを入力して「OK」をクリックします。

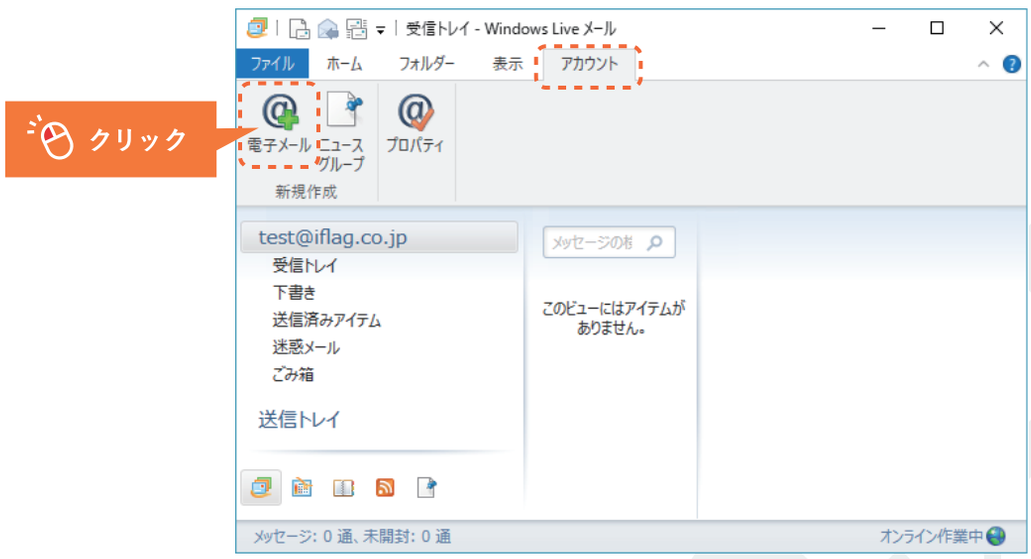



サーバー名やユーザー名を変更した場合にも、直後のメール受信時・送信時にパスワードの確認画面が表示されることがあります。

# Window Live メール 新規追加

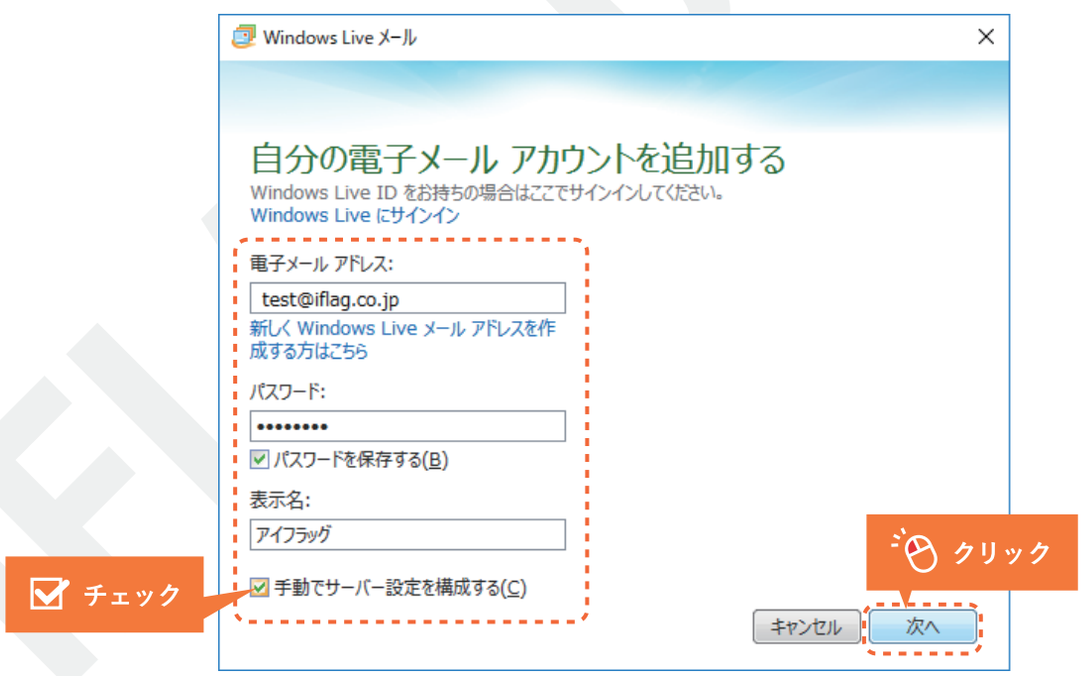
本文の画像は Windows Live Mail 2012 です。バージョンによっては手順や表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 ｜ Windows Live メールを起動し、「アカウント」>「電子メール」をクリックします。




※Windows Live Mail(2009) は「ツール」>「アカウント」>「追加」の順にクリックします。

## 手順２ ｜ 必要事項を入力していき、「次へ」をクリックします。




| | |
|---|---|
| 電子メールアドレス | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード ※パスワードの保存は任意 |
| 表示名 | 送信相手側に通知する名前 |
| 手動でサーバー設定を構成する | チェック |

## 手順３ ｜ 必要事項を入力していき、「次へ」をクリックします。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 受信 | サーバーのアドレス | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 | |
| | POP | セキュリティで保護された接続（SSL）が必要：なし | ポート 110 |
| | | セキュリティで保護された接続（SSL）が必要：チェック | ポート 995 |
| | IMAP | セキュリティで保護された接続（SSL）が必要：なし | ポート 143 |
| | | セキュリティで保護された接続（SSL）が必要：チェック | ポート 993 |
| | 次を使用して認証する | クリアテキスト | |
| | ログオン ユーザー名 | メールアドレス | |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 送信 | サーバーのアドレス | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 | |
| | SMTP | セキュリティで保護された接続（SSL）が必要：なし | ポート 587 |
| | | セキュリティで保護された接続（SSL）が必要：チェック | ポート 587<br>ポート 465 |
| | | 認証が必要：チェック | |

## 手順４ ｜「完了」をクリックします。

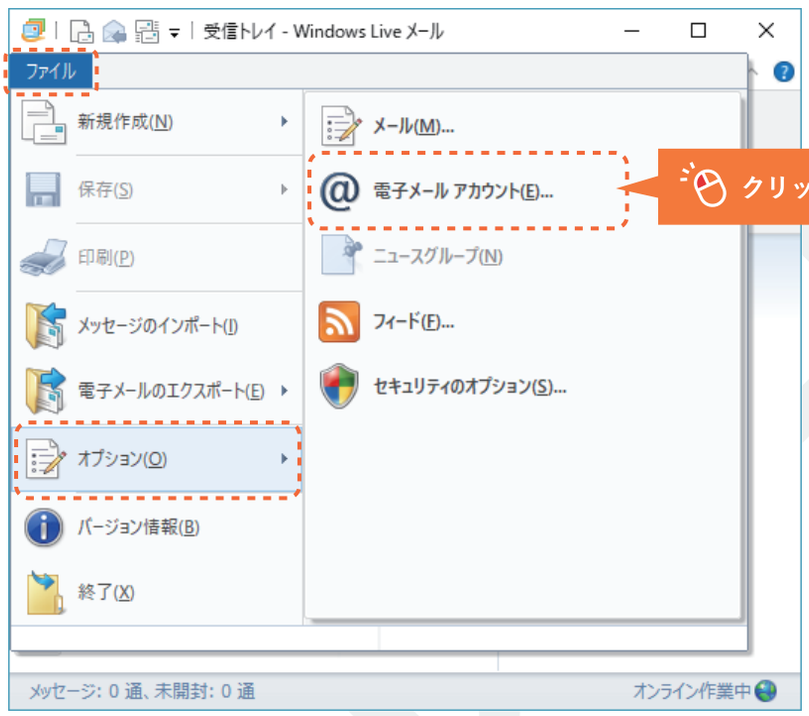



設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

# Window Live メール 設定確認・修正

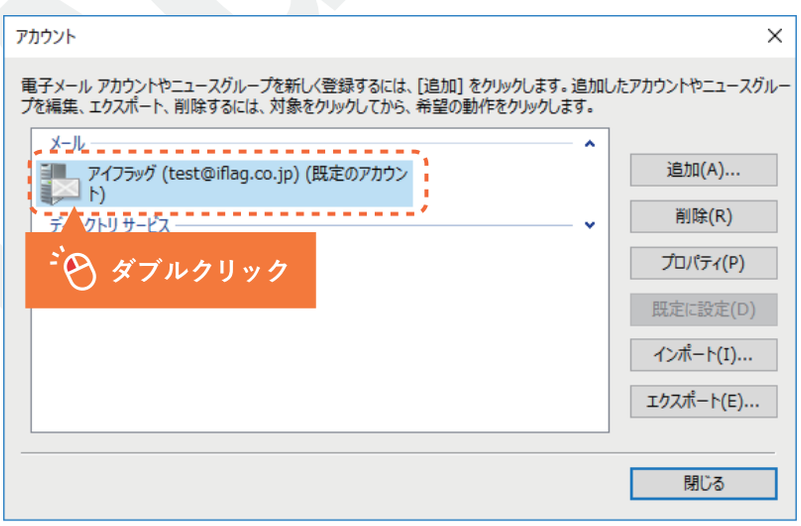
本文の画像は Windows Live Mail2012 です。バージョンによっては手順や表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 ｜ Window Live メールを起動し、「ファイル」>「オプション」>「電子メールアカウント」をクリックします。

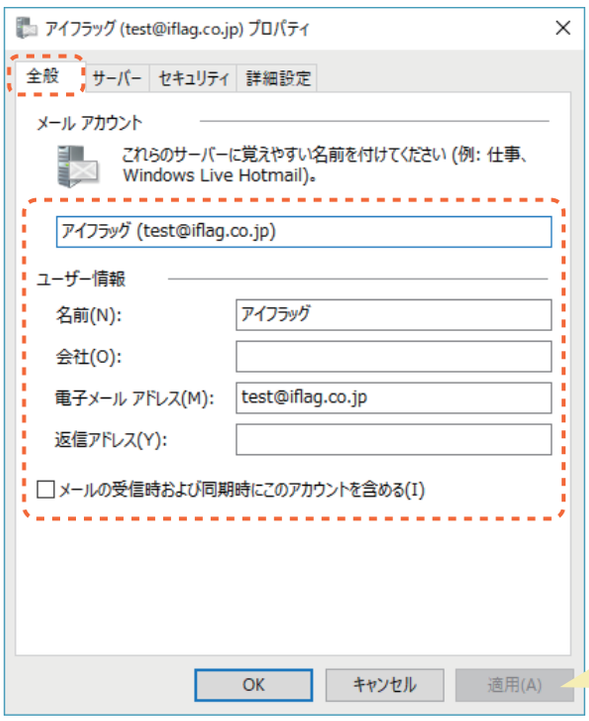



※Windows Live Mail(2009) は「ツール」>「アカウント」の順にクリックします。

## 手順２ ｜ 確認・修正をするメールアドレスをダブルクリックで開きます。



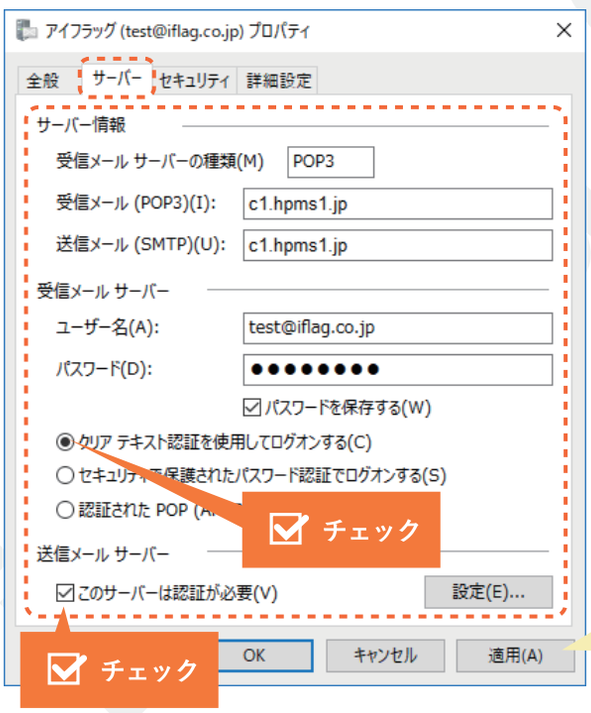
## 手順３ ｜「全般」タブの内容を確認・修正します。




| | |
|---|---|
| メールアカウント | メールソフト内に表示する名前 |
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| 電子メールアドレス | メールアドレス |

確認・修正が他に無い場合は、「OK」をクリックします。

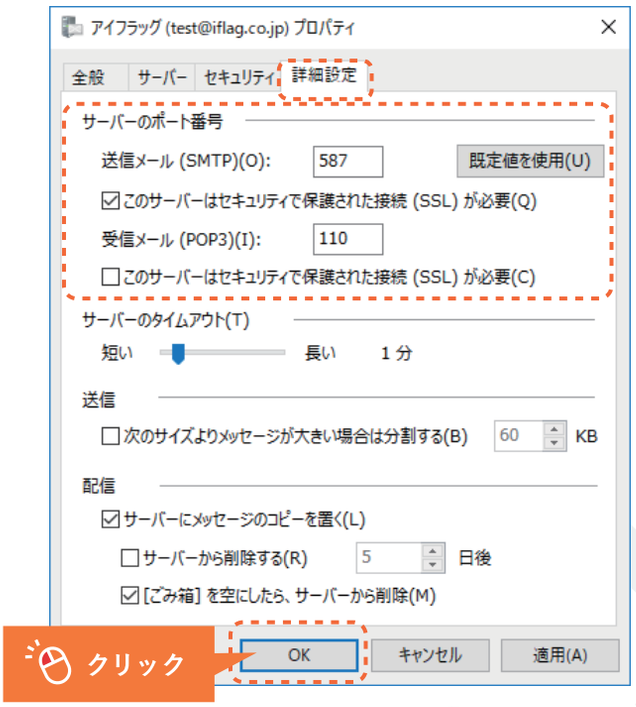
## 手順４ ｜「サーバー」タブの内容を確認・修正します。




| | |
|---|---|
| 受信メール<br>サーバーの種類 | POP3・IMAP<br>※変更不可 |
| 受信メール | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 |
| 送信メール | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 |
| ユーザー名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |
| クリアテキスト認証を使用してログオンする：チェック | |
| このサーバーは認証が必要：チェック | |

確認・修正が他に無い場合は、「OK」をクリックします。

## 手順５ ｜「詳細設定」タブの内容を確認・修正します。最後に「OK」をクリックします。




| | | | |
|---|---|---|---|
| 送信 | SMTP | ポート 587 | このサーバーはセキュリティで保護された接続（SSL）が必要：なし |
| | | ポート 465 | このサーバーはセキュリティで保護された接続（SSL）が必要：チェック |
| 受信 | POP | ポート 110 | このサーバーはセキュリティで保護された接続（SSL）が必要：なし |
| | | ポート 995 | このサーバーはセキュリティで保護された接続（SSL）が必要：チェック |
| | IMAP | ポート 143 | このサーバーはセキュリティで保護された接続（SSL）が必要：なし |
| | | ポート 993 | このサーバーはセキュリティで保護された接続（SSL）が必要：チェック |

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

iFLAG Co.,Ltd.

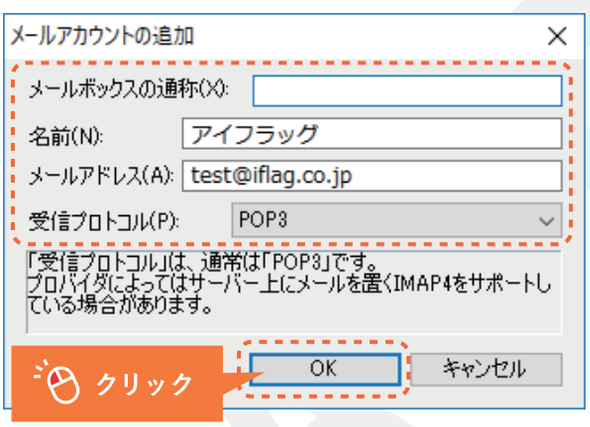
# Becky! Internet Mail（ベッキー）新規追加

本文の画像は version 2.74.02 です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 ｜ Becky! Internet Mail を起動し「ファイル」>「メールボックス」>「新規作成」をクリックします。



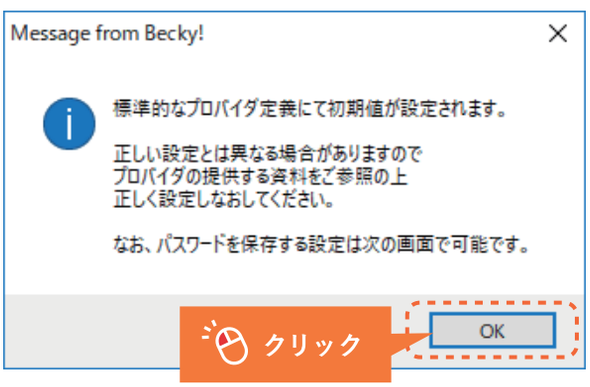

## 手順 2 ｜ 必要事項を入力していき「OK」をクリックします。



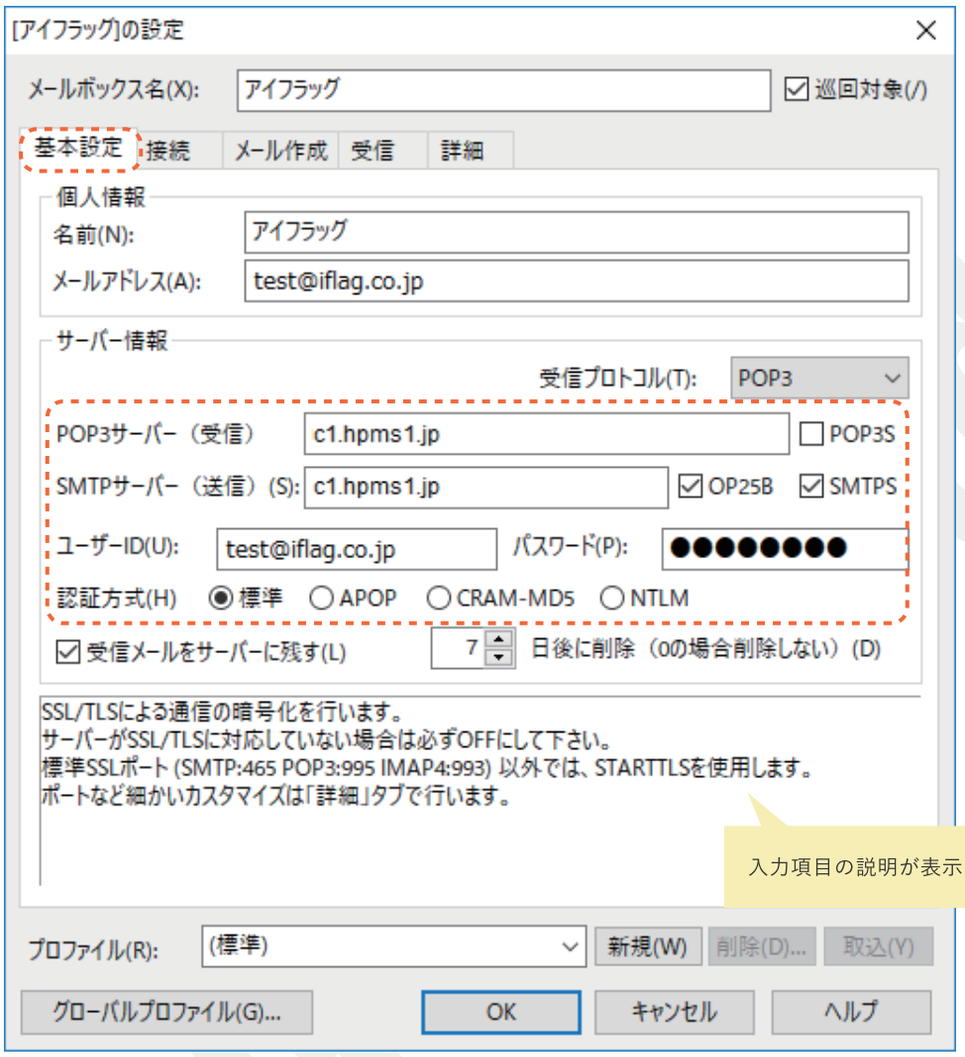

| | |
|---|---|
| メールボックスの通称 | メールソフト内のみ表示 |
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| メールアドレス | メールアドレス |
| 受信プロトコル | POP3・IMAP4 ※どちらか |

## 手順 3 ｜ メッセージが表示されたら「OK」をクリックします。

自動的に設定が読み込まれますが修正が必要です。



## 手順４ ｜「基本設定」タブの「サーバー情報」を修正します。




| | | | |
|---|---|---|---|
| POP3 サーバー（受信） | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 | POP3S | 任意 |
| SMTP サーバー（送信） | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 | OP25B | 任意 |
| | | SMTPS | 任意 |
| ユーザー ID | メールアドレス | パスワード | メールのパスワード |
| 認証方式 | 標準 | | |

## 手順５ ｜「詳細」タブの設定を修正していき、最後に「OK」をクリックします。




| A | サーバーのポート番号 | | SSL/TLS 関連 | |
|---|---|---|---|---|
| SMTP | 587 | | 送信用 | デフォルト・STARTTLS・TLS |
| | 465 | | 送信用 | SSL |
| POP3 | 110 | | 受信用 | デフォルト |
| | 995 | | 受信用 | SSL |
| IMAP4 | 143 | | 受信用 | デフォルト |
| | 993 | | 受信用 | SSL |

| B | SMTP 認証 | | |
|---|---|---|---|
| SMTP 認証 | チェック | LOGIN・PLAIN | 両方、または片方にチェック |

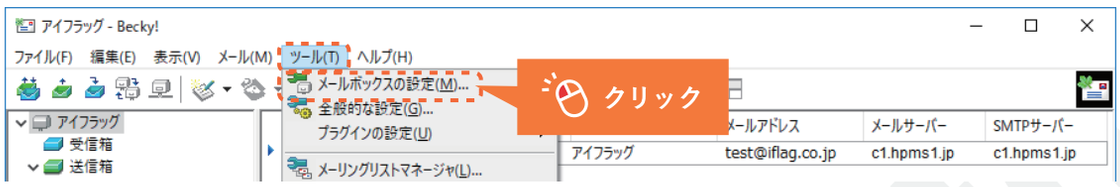
| POP before SMTP を使用 | |
|---|---|
| POP before SMTP を使用 | 任意 |
| ESMTP を使用 | チェック |

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

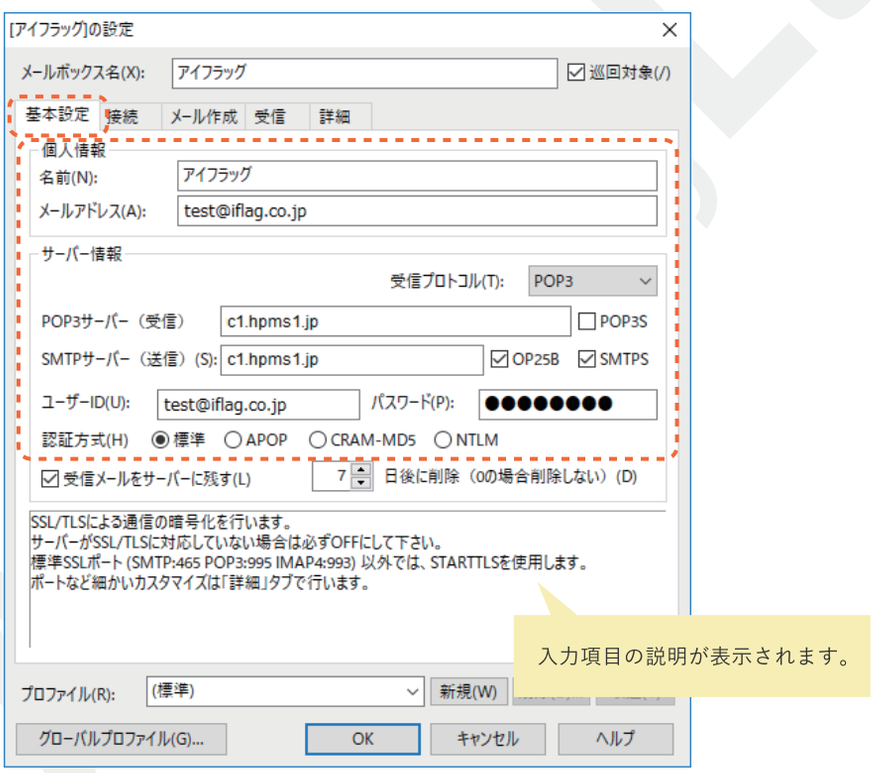
# Becky! Internet Mail（ベッキー）設定確認・修正

本文の画像は version 2.74.02 です。バージョンによっては表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 ｜ Becky! Internet Mail を起動し「ツール」>「メールボックスの設定」をクリックします。




## 手順２ ｜「基本設定」タブの内容を確認・修正します。




| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| メールアドレス | メールアドレス |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 受信プロトコル | POP3・IMAP4 ※変更可能 | | |
| POP3 サーバー（受信） | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 | POP3S | 任意 |
| SMTP サーバー（送信） | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 | OP25B | 任意 |
| | | SMTPS | 任意 |
| ユーザー ID | メールアドレス | パスワード | メールのパスワード |
| 認証方式 | 標準 | | |

## 手順３ ｜「詳細」タブの設定を確認・修正していき、最後に「OK」をクリックします。




| A サーバーのポート番号 | | SSL/TLS 関連 | |
|---|---|---|---|
| SMTP | 587 | 送信用 | デフォルト・STARTTLS・TLS |
| | 465 | 送信用 | SSL |
| POP3 | 110 | 受信用 | デフォルト |
| | 995 | 受信用 | SSL |
| IMAP4 | 143 | 受信用 | デフォルト |
| | 993 | 受信用 | SSL |

| B SMTP 認証 | | | |
|---|---|---|---|
| SMTP 認証 | チェック | LOGIN・PLAIN | 両方、または片方にチェック |
| POP before SMTP を使用 | | | |
| POP before SMTP を使用 | 任意 | | |
| ESMTP を使用 | チェック | | |

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

# Mac メール 新規追加

本文の画像は Mail10.3 です。バージョンによってはレイアウトや表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 ｜ Mac メールを起動し、左上の「メール」>「アカウントを追加」をクリックします。




## 手順 2 ｜「その他のメールアカウント…」をチェックし、「続ける」をクリックします。




## 手順 3 ｜ 必要事項を入力していき、「サインイン」をクリックします。




| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| メールアドレス | メールアドレス |
| パスワード | パスワード |

## 手順4　自動検出によりエラーが出るので、手動で必要事項を入力して「サインイン」をクリックします。




| | |
|---|---|
| メールアドレス | メールアドレス |
| ユーザー名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |
| アカウントの種類 | POP・IMAP ※どちらか |
| 受信用メールサーバ | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| 送信用メールサーバ | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |

## 手順5　内容に問題が無い場合、そのままアカウントが追加されますので、必ず受信・送信をテストします。

入力した項目以外は自動的に設定が適応されています。受信・送信テストでエラーが発生した場合は、次の項目「Mac メール 設定確認・修正」に進んで下さい。

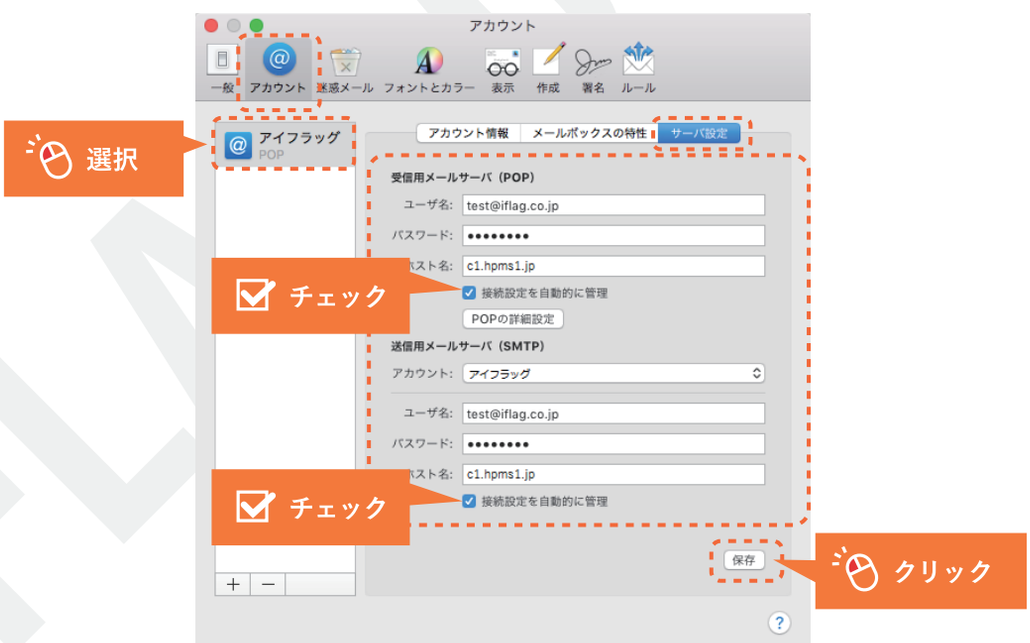
# Mac メール 設定確認・修正

本文の画像は Mail10.3 です。バージョンによってはレイアウトや表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 ｜ Mac メールを起動し、左上の「メール」>「環境設定」をクリックします。

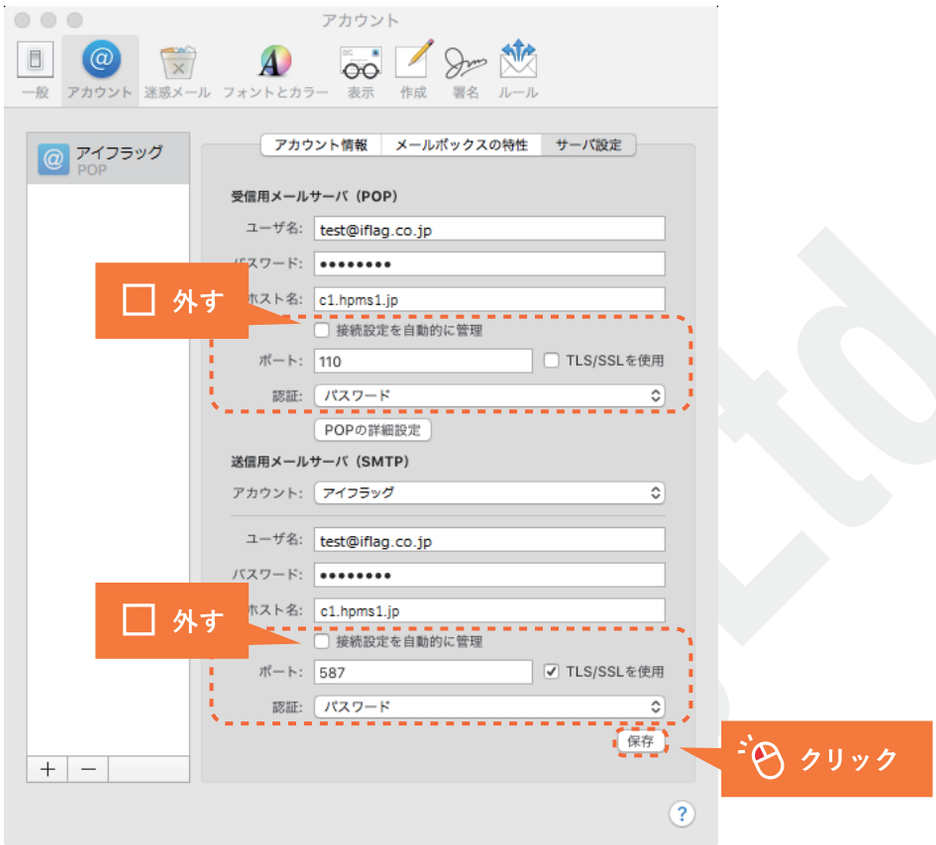



## 手順 2 ｜「アカウント」をクリックし、左側より確認するメールアカウントを選択します。「サーバ設定」タブをクリックして、内容の確認・修正して「保存」をクリックします。




| 受信用メールサーバ、送信用メールサーバ共に同じ | |
|---|---|
| ユーザー名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |
| ホスト名 | ●.hpms1.jp　※●に契約の英数字を入力 |
| 接続設定を自動的に管理 | チェック |

## 手順３　設定確認でエラーが出た場合は、「接続設定を自動的に管理」のチェックを外し、以下の設定を入力します。最後に「保存」をクリックします。




| 受信用メールサーバ | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 接続設定を自動的に管理 | チェックを外す | | | |
| ポート | POP | 110 | TLS/SSL を使用 | なし |
| | | 995 | | チェック |
| | IMAP | 143 | | なし |
| | | 993 | | チェック |
| 認証 | パスワード | | | |

| 送信用メールサーバ | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 接続設定を自動的に管理 | チェックを外す | | | |
| ポート | SMTP | 587 | TLS/SSL を使用 | なし・チェック |
| | SMTP | 465 | TLS/SSL を使用 | チェック |
| 認証 | パスワード | | | |

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

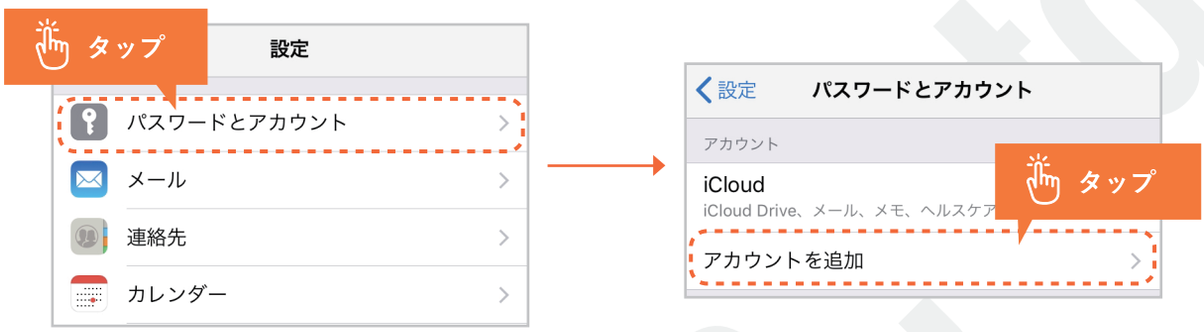
# iPhone iPad メール 新規追加

本文の画像は iPhone iOS13.3 です。iPad や OS バージョンによってはレイアウトや表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 ｜ iPhone iPad のホーム画面より「設定」をタップします。




## 手順２ ｜「パスワードとアカウント」>「アカウントを追加」をタップします。




## 手順３ ｜「その他」>「メールアカウントを追加」をタップします。




## 手順４ ｜ 必要事項を入力していき、「次へ」をタップします。




| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| メール | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |
| 説明 | iPhone iPad 内のみ表示 |

## 手順５ ｜ 必要事項を入力してき、最後に「保存」をタップします。



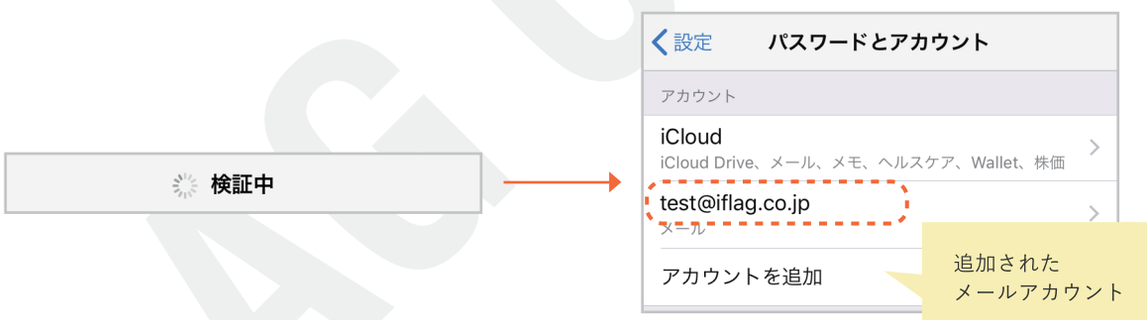

タップ

IMAP が優先的に選択されています。
見落としやすい設定なので注意が必要です。

| 受信サーバーの種類 | IMAP・POP ※どちらか |
|---|---|

| 受信メールサーバ・送信メールサーバ共に同じ | |
|---|---|
| ホスト名 | ●.hpms1.jp ※●に契約の英数字を入力 |
| ユーザー名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |

## 手順６ ｜ 検証中の画面が消えると「パスワードとアカウント」画面に戻ります。




## 手順７ ｜ ホーム画面の「メール」をタップします。メールボックスで送受信を確認します。



設定変更後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

入力した項目以外は自動的に設定が適応されています。
送信・受信テストでエラーが発生した場合は、
次の項目「iPhone iPad メール 設定確認・修正」に進んで下さい。



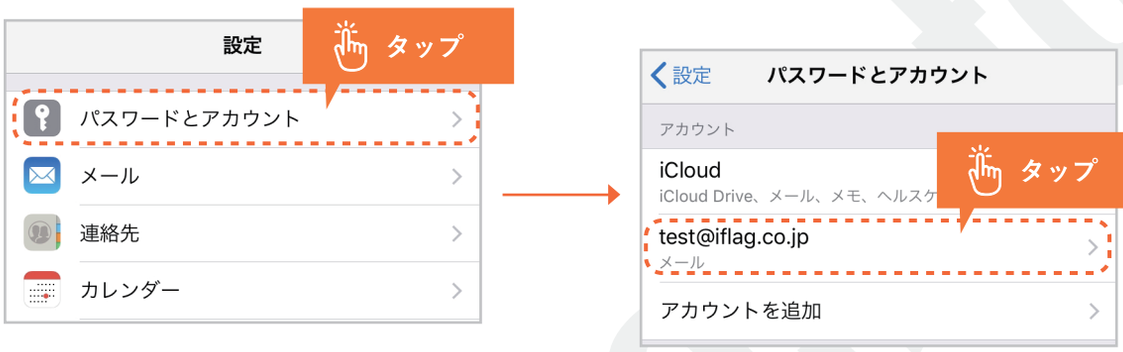
# iPhone iPad メール 設定確認・修正

本文の画像は iPhone iOS13.3 です。iPad や OS バージョンによってはレイアウトや表示項目が異なることがあります。

## 手順 1 | iPhone iPad のホーム画面より「設定」をタップします。




## 手順 2 | 「パスワードとアカウント」をタップし、アカウント一覧から確認・修正をするメールアドレスをタップします。




## 手順 3 | 送信メールサーバ「SMTP」をタップします。続いて表示されたページでプライマリサーバの「オン」になっているサーバをタップします。



## 手順4 ｜ 送信メールサーバの設定を確認・修正します。最後に「完了」をタップします。




タップ

| | | |
|---|---|---|
| ホスト名 | ●.hpms1.jp<br>※●に契約の英数字を入力 | |
| ユーザー名 | メールアドレス | |
| パスワード | メールのパスワード | |
| 認証 | パスワード | |
| SSLを使用 | OFF | ON |
| サーバポート | 587 | 587・465 |

## 手順5 ｜ 左上の「＜」をタップします。戻ったページで「詳細」をタップします。



## 手順６ ｜ 受信設定を確認・修正します。最後に左上の「＜」をタップします。




| | SSL を使用 | サーバーポート |
|---|---|---|
| POP | ON | 995 |
| | OFF | 110 |
| IMAP | ON | 993 |
| | OFF | 143 |
| 認証 | パスワード | |
| サーバーから削除 | 任意 | |

## 手順７ ｜ 受信メールサーバの設定を確認・修正します。最後に「完了」をタップします。




| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |
| メール | メールアドレス※変更不可 |
| 説明 | iPhone iPad 内のみ表示 |
| ホスト名 | ●.hpms1.jp<br>※●に契約の英数字を入力 |
| ユーザー名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

# Gmail アプリ 新規追加

本文の画像は iOS（iPhone iPad）用アプリですが、アンドロイド用アプリも操作手順は同じです。
iOS 用アプリの外部メール（独自ドメインメール）設定は IMAP の新規追加のみです。
アンドロイド用アプリは、POP 設定と設定修正が可能です。

## 手順 1 ｜ ホーム画面の Gmail アプリをタップします。



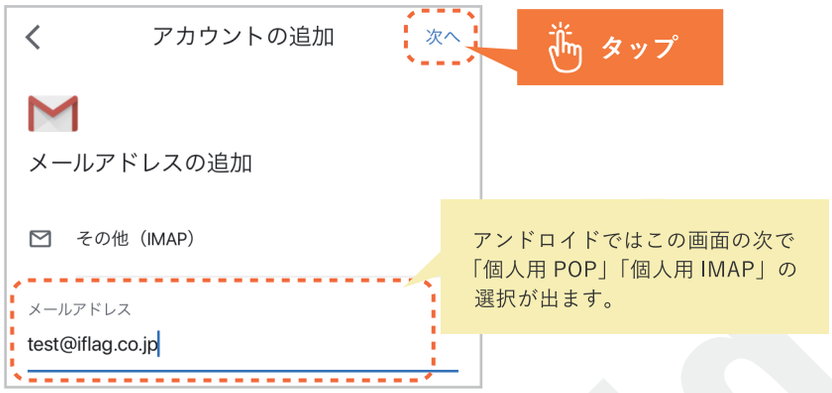

## 手順 2 ｜ ログイン画面が表示された場合は「ログイン」をタップします。受信トレイが表示された場合は「プロフィール写真」>「別のアカウントを追加」をタップします。




## 手順 3 ｜「その他」をタップします。



## 手順4 ｜追加をするメールアドレスを入力して「次へ」をタップします。




## 手順5 ｜「受信サーバーの設定」に必要事項を入力して「次へ」をタップします。




| | |
|---|---|
| ユーザー名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |
| IMAP ／ POP サーバー | ●.hpms1.jp<br>※●に契約の英数字を入力 |

| | ポート | セキュリティの種類 |
|---|---|---|
| IMAP | 143 | STARTTLS |
| | 993 | SSL/TSL |
| POP<br>（アンドロイドのみ） | 110 | STARTTLS |
| | 995 | SSL/TSL |

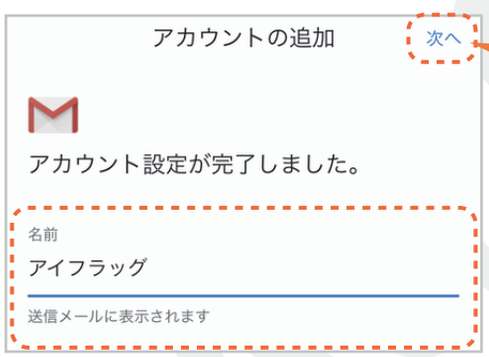
iFLAG Co.,Ltd.

## 手順６ ｜「送信サーバーの設定」に必要事項を入力して「次へ」をタップします。




| | | |
|---|---|---|
| ユーザー名 | メールアドレス | |
| パスワード | メールのパスワード | |
| SMTP サーバー | ●.hpms1.jp<br>※●に契約の英数字を入力 | |
| ポート | 587 | 465 |
| セキュリティの種類 | STARTTLS | SSL/TLS |

## 手順７ ｜「名前」を入力して「次へ」をタップします。受信トレイに移動します。




| | |
|---|---|
| 名前 | 送信相手側に通知する名前 |

設定後は、必ずメールの送受信テストを行って下さい。

# WEB メール

## WEB メール ログイン

WEB メールは、インターネット上でログインをして、メールボックスを直接確認する方式です。メールソフトが利用できない時などに、代替方法としてご利用いただけます。

### 手順 1 ｜ WEBメールのログインアドレスを開きます。

http://www.●.hpms1.jp/mail/src/login.php

●に契約の英数字を入力してください。（例）c1.hpms1.jp, nx.hpms1.jp　等

### 手順２ ｜「ログイン名」と「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。




| | |
|---|---|
| ログイン名 | メールアドレス |
| パスワード | メールのパスワード |

※メールの閲覧画面のイメージ



# マニュアルについて・お問い合わせ先

## メールソフト操作マニュアルについて

マニュアル作成日：2019年12月27日
マニュアル改訂日：2020年 7月01日

### 商標について

「Microsoft (R) Office Outlook (R)」「Office 365」「Windows Live™」は、Microsoft Corporation の商標または登録商標です。
「Windows」は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
「Thunderbird」は、米国 Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
「Mac」は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
「iCloud」は、Apple Inc. のサービスマークです。
「Yahoo! ロゴ」米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。
「iPhone」「iPad」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
「Gmail」「Google ロゴ」は、Google LLC の商標または登録商標です。
その他会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。
マイクロソフト製品のスクリーンショットは、Microsoft の許可を得て使用しています。

メールソフト・メールサービスの不具合やパソコン等端末の故障につきましては、メーカーへのお問い合わせをお願いします。また、インターネット回線やプロバイダーの不具合につきましても弊社ではサポートしかねますので、ご契約の企業にお問い合わせ下さい。

## アイフラッグお問い合わせ先

TEL 0120-953-677　　E-mail help@iflag.co.jp

**ツールサポート：音声ガイダンス１番　営業時間９時～ 18 時**

営業日：平日、土・日・祝日（年末年始、お盆、ゴールデンウィーク期間等、当社指定休日を除く）

操作以外のお問い合わせやご相談はコールセンターまでお電話をお願いします。
音声ガイダンス２番　営業時間９時～ 18 時（平日のみ）

IFLAG CO.,Ltd.